薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会長 吉倉 廣 殿

> 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会 農薬・動物用医薬品部会長 大野 泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会 農薬・動物用医薬品部会報告について

平成18年11月24日厚生労働省発食安第1124006号をもって諮問された、食品衛生法(昭和22年法律第233号)第11条第1項の規定に基づくアゾキシストロビンに係る食品規格(食品中の農薬の残留基準)の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

アゾキシストロビン

1. 品目名:アゾキシストロビン (Azoxystrobin)

2. 用途:殺菌剤

ストロビルリン系殺菌剤である。エネルギー生成に重要な役割を果たしているミトコンドリアの電子伝達系の中のコハク酸-CoQリダクターゼ間の電子伝達を阻害することにより作用すると考えられる。

- 3. 化学名:メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリラート
- 4. 構造式及び物性

分子式 C₂₂H₁₇N₃O₅

分子量 403.4

水溶解度 6.0 mg/L (20℃)

分配係数 logPow=2.5 (20℃)

(メーカー提出資料より)

5. 適用病害虫の範囲及び使用方法

本薬の適用病害虫の範囲及び使用方法は以下のとおり。

作物名となっているものについては、今回農薬取締法(昭和23年法律第82号)に 基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

また、申請者から、「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」(平成16年2月5日付け食安発第0205001号)に基づき、コーヒー豆に設定されている残留基準の変更が要請されている。

(1) 国内における使用方法

①20.0%アゾキシストロビン水和剤 (フロアブル)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方 法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
	紅色雪腐病	原液	4~8mL/ 乾燥種子 1kg	は種前	1 回	種子吹き 付け処理	4 回以内 (種子への処
小麦	うどんこ病 赤かび病 赤さび病	2000~ 3000 倍	100~200 L/10a	収穫7日前まで	3 回以内	散布	理は1回以 内、は種後は 3回以内)
			100~400 L/10a				
だいず	紫斑病	16~ 24 倍	800mL/10a	収穫 21 日前まで	2回以内	無人へリ コプター による散 布	3回以内 (無人へリ 散布は2回以 内)
	腐敗粒		100~400				
	べと病		L/10a	- 収穫7日前まで	3回以内		
あずき	炭疽病	2000 倍	60~200				3 回以内
いんげんまめ			L/10a				
エンダイブ	菌核病			収穫 21 日前まで	1回		1回
	うどんこ病 べと病	1500~ 2000 倍					
きゅうり	灰色かび病 菌核病	1500 倍		収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
	褐斑病、炭疽病					取り	
にがうり	うどんこ病 べと病、炭疽病	2000 倍	100∼ 400L/10a		3 回以内		3 回以内
うり類 (漬物用)	うどんこ病 つる枯れ病 べと病、炭疽病	1500~ 2000 倍		収穫7日前まで			4 回以内
メロン	うどんこ病 つる枯れ病 べと病	2000 倍		収穫前日まで	4 回以内		4 ELIYYY

①20.0%アゾキシストロビン水和剤 (フロアブル) (つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
すいか	つる枯病 炭疽病						
トマト	葉かび病 灰色かび病						
なす	うどんこ病 すすかび病			収穫前日まで	4回以内		4 回以内
ピーマン	灰色かび病						
2 2. 2. 3.00	灰色腐敗病						
たまねぎ	べと病						
らっきょう	さび病			収穫3日前まで	3回以内		3 回以内
ねぎ	さび病		100~400	以後3日削まし		##./	
わけぎ	べと病		L/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内
あさつき	黄斑病、黒班病			収穫3日前まで			
にら	白斑葉枯病			収穫 14 日前まで	2回以内		2 回以内
にんにく	さび病			収穫7日前まで	3 回以内		3 回以内
だいこん	白さび病			収穫 14 日前まで	2回於1	_	2 回外1
キャベツ	菌核病				4 回以内		
	べと病	2000 倍		 収穫7日前まで			4 回以内
はくさい	黒斑病			W.Z. Fillion			1 11011 1
	白さび病						
パセリ	うどんこ病			収穫 45 日前まで	1 回		1 回
みつば	灰色かび病			収穫 14 日前まで			
みょうが				 収穫3日前まで			
(花穂)							
	∀ ₹₩₩		OI / 2	みょうが(花穂)の		1.4次.淋沙	
みょうが	紋枯病		$3L/m^2$	収穫3日前まで		土壌灌注	
(茎葉)				但し、花穂を収穫し			
				ない場合にあっては 開花期終了まで	2 回以内		2 回以内
非結球				別化粉除しまじ			2 E1771
あぶらな科							
葉菜類			100~400				
ただし、し	白さび病		L/10a	収穫 21 日前まで		散布	
ろな、チンゲ			_, _,				
ンサイを除く)							

①20.0%アゾキシストロビン水和剤(フロアブル)(つづき)

							à - ·
作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
しろな	白さび病			収穫 14 日前まで	1回	散布	1 回
しそ	-1 1			収穫前日まで	2回以内	株元散布	2 回以内
クレソン	斑点病			19 4th o. 19 24 3	3回以内		3 回以内
葉ごぼう	うどんこ病		100 400	収穫 21 日前まで			
こおにたびらこ	井林宇	2000 倍	100~400	四楼 00 日至十六	1回		1回
ははこぐさ	菌核病	2000 倍	L/10a	収穫 30 日前まで		散布	
せり	葉枯病			収穫7日前まで			4 回以内
	菌核病				4回以内		4 回以内
レタス	灰色かび病						(土壌灌注は2
	ビッグベイン病		$3L/m^2$	収穫 30 日前まで	2回以内	土壌灌注	回以内)
	るじたと底	1500~					
	うどんこ病	2000 倍			苗床		7 5 N 6
	炭疽病	2000 倍			4回以内		7回以内 (苗床では 4
いちご	灰色かび病	1500 倍					回以内、本圃
V.DC	うどんこ病	1500~					では3回以
) CN C114	2000 倍		収穫前日まで	本圃		内)
	炭疽病	2000 倍		4X(技師) ロよく	3回以内		F 1)
	灰色かび病	1500 倍					
	茎枯病						
アスパラガス	斑点病				4 回以内		4 回以内
	褐斑病						4 固丛四
ズッキーニ	うどんこ病		100~400			散布	
畑ワサビ (花穂を除く) かぶ	白さび病	2000 倍	L/10a	収穫7日前まで	2 回以内	· 有文刊]	2 回以内
オクラ	うどんこ病						
さやえんどう	灰色かび病			収穫前日まで			
実えんどう	火色加切						
	根腐病	1500~					
てんさい	2000 倍		収穫 14 日前まで	3回以内		3 回以内	
	葉腐病、褐斑病	1500 倍					0 四次[1
	炭疽病、輪斑病						
茶	新梢枯死病(輪	2000 倍		摘採 14 日前まで			
	斑病菌による)、もち病						

②10.0%アゾキシストロビン水和剤 (フロアブル)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
なし	黒星病 黒斑病 輪斑病 うどんこ病 炭疽病			収穫前日まで	5 回以内		5 回以内
ぶどう	黒とう病 灰色かび病 べと病 枝膨病 晩腐病 褐斑病 さび病	1000 倍		収穫 45 日前まで			
おうとう	灰星病						
もも ネクタリン	灰星病 黒星病						
いちじく	そうか病 疫病		200~700 L/10a	収穫前日まで		散布	
すもも	灰星病 すす点病		·		3 回以内		3 回以内
うめ	黒星病	1500 倍					
パッションフルーツ	円斑病						
かき	うどんこ病 落葉病 炭疽病 黒点病			収穫7日前まで			
りんご (ふじ、王林、 ジョナゴールド、	~ 18) ~h	1000 倍		the Called State of the Ca			
つがる、千秋、 さんさ、紅玉、 シナノスイート、 昴林、涼香の季節)	うどんこ病			収穫 45 日前まで			
びわ	炭疽病			収穫7日前まで			

②10.0%アゾキシストロビン水和剤 (フロアブル) (つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
マンゴー	炭疽病	1000 倍	200~700 L/10a	収穫前日まで	1回	散布	1回
グアバ (果実)				収穫7日前まで	2 回 11 中		2 데 11 뉴
ピタヤ	炭腐病			収穫前日まで	3回以内		3 回以内

③8.0%アゾキシストロビン水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
	いもち病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	1000~ 1500 倍					
稲	稲こうじ病 穂枯れ (すじ葉枯病菌) 変色ガラリア色 (カーブラリ米 (カー変・カーン・カーン・カーン・カーン・カーン・カーン・カーン・カーン・カーン・カーン	1000 倍	100∼200 L/10a	収穫 14 日前まで	3 回以内	散布	4回以内 (育苗箱散布 は1回以内、 本田では 3回以内)
		原液	120~150 mL/10a			空中散布	
	いもち病	8倍 30倍	800mL/10a 3L/10a				
	対 対 が が が 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	30 行	SL/ 10a			無人	
		8 倍	800mL/10a			ヘリコプター	
						による散布	
		300 倍	25L/10a			散布	

④1.5%アゾキシストロビン粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
稲	紋枯病	4kg/10a	出穂 10~30 日前	3 回以内	散布	4回以内 (本田では 3回以内)

⑤0.6%アゾキシストロビン粉剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アゾキシストロビン を含む農薬の 総使用回数
稲	紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	4kg/10a	収穫 14 日前まで	3 回以内	散布	4回以内 (本田では 3回以内)

⑥4.8%アゾキシストロビン・40.0% TPN水和剤 (フロアブル)

							アゾキシ	TDN
作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ストロビ ンを含む 農薬の総 使用回数	TPNを 含む農薬 の総使用 回数
きゅうり	べ と 病 う ど る 送 斑 病 炭 色 核 底 が 病 裏 れ が 病 裏 れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ	1000 倍	100∼400 L/10a	収穫前日まで	4 回以内	散布	4 回以内	10 回以内 (土壌灌注は 2回以内、 散布及びく ん煙及びエ アゾル剤の 噴射は合計 8回以内)
かぼちゃ	うどんこ病 べと病			収穫7日前まで	3 回以内			3 回以内
メロン	べと病 うどんこ病 つる枯病			収穫3日前まで	4 回以内			5 回以内

⑥4.8%アゾキシストロビン・40.0%TPN水和剤(フロアブル)(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アゾキシ ストロビ ンを含む 農薬の総 使用回数	TPNを 含む農薬 の総使用 回数
すいか	炭疽病 つる枯病			収穫3日前まで				5 回以内
トマト	疫病 葉かび病				4回以内			4回以内 (土壤灌注は 2回以内)
なす	すすかび病 うどんこ病 褐色腐敗病 黒枯病			収穫前日まで			4 回以内	4 回以内
はくさい	べと病 白斑病 黒斑病	1000 倍	100~400	収穫7日前まで	2 回以内	散布		3回以内 (は種又は 定植前の土 壌混和は1 回以内、散布 は2回以内)
だいこん	白さび病		L/10a	収穫 45 日前まで	3回以内		3 回以内	3 回以内
にんじん	黒葉枯病			収穫 21 日前まで	2 回以内		2回以内	5 回以内 (種子への 吹き付け処 理は1回以 内)
たまねぎ	灰色かび病 べと病			収穫7日前まで	4回以内			6 回以内
ねぎ	べと病 さび病 黒斑病			収穫 14 日前まで	2 回以内		4回以内	3回以内 (土壤灌注は 2回以内、 散布は 2回以内)
にんにく	さび病			収穫7日前まで	3回以内		3 回以内	6 回以内

(2) ブラジルにおける使用方法

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の	使用
,, , , , ,	病害虫名			使用回数	方法
	褐眼病				散布
	さび病			4回以内	
コートー	褐眼病	0. 05kg/ha	収穫 21 日前まで		
	さび病	0. Ookg/ Ha			土壌灌
	Phoma				注
	costarricensis				

6. 作物残留試験結果

- (1)分析の概要
- ① 分析対象の化合物アゾキシストロビン
- ② 分析法の概要

試料をアセトンで抽出後、多孔性けいそう土カラムクロマトグラフィー、ヘキサン・アセトニトリルで分配し、フロリジルカラムクロマトグラフィー及びシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製し、高速液体クロマトグラフィーで定量する。 検出限界 0.003~0.5ppm。

(2) 作物残留試験結果

①稲

稲(玄米)を用いた作物残留試験 (2 例) において、6%粒剤を 50g/箱(箱施用)、及び 1.5%粒剤を計 3 回散布 (4kg/10a) したところ、散布後 $35\sim50$ 日の最大残留量 $^{\pm1}$ は<0.01, <0.01 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(玄米) を用いた作物残留試験(2 例)において、6%粒剤を 50g/箱(箱施用)、及び 0.6%粒剤を計 3 回散布(4kg/10a) したところ、散布後 14~28 日の最大残留量は 0.01, 0.02 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(玄米)を用いた作物残留試験 (2 例) において、6%粒剤を 50g/箱(箱施用)、及び 8% フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布(150L/10a)したところ、散布後 $13^{(\pm 2)}$ ~28 日の最大残留量は 0.04, 0.02 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(玄米)を用いた作物残留試験(2例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、及び8%フロアブルの1,000倍希釈液を計3回散布(150L/10a)したところ、散布後14日の最大残留量は0.03,0.04 ppmであった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(玄米)を用いた作物残留試験(2例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、及び8%フロアブルの8倍希釈液を計3回無人へり散布(800mL/10a)したところ、散布後14日の最大残留量は<0.01,0.02 ppmであった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(玄米)を用いた作物残留試験(2例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、及び20%フロアブルの500倍希釈液を計3回散布(25L/10a)したところ、散布後14~21日の最大残留量は0.02,0.02ppmであった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(稲わら)を用いた作物残留試験(2 例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、及び1.5%粒剤を計3回散布 (4kg/10a) したところ、散布後 $35\sim50$ 日の最大残留量は0.84, 0.99 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(稲わら)を用いた作物残留試験(2 例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、及び0.6%粒剤を計3回散布 (4kg/10a) したところ、散布後 $14\sim28$ 日の最大残留量は1.14, 0.54 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲 (稲わら) を用いた作物残留試験 (2 例) において、6%粒剤を 50g/箱 (箱施用)、及び 8% フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布(150L/10a)したところ、散布後 $13^{\pm 2}$ ~28 日の最大残留量は 0.54, 0.94 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

稲(稲わら)を用いた作物残留試験(2例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、 及び8%フロアブルの1,000倍希釈液を計3回散布(150L/10a)したところ、散布 後14日の最大残留量は0.52,0.94 ppmであった。ただし、この試験は、適用範 囲内で行われていない。

稲(稲わら)を用いた作物残留試験(2例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、 及び8%フロアブルの8倍希釈液を計3回無人へり散布(800mL/10a)したところ、 散布後14日の最大残留量は0.64,1.64 ppmであった。ただし、この試験は、適 用範囲内で行われていない。

稲(稲わら)を用いた作物残留試験(2例)において、6%粒剤を50g/箱(箱施用)、 及び20%フロアブルの500倍希釈液を計3回散布(25L/10a)したところ、散布後 14~21日の最大残留量は2.32,1.07ppmであった。ただし、この試験は、適用範 囲内で行われていない。

②小麦

小麦 (種子) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの原液を8mL/kg (種子処理)、並びに800 倍希釈液(根雪前)及び2,000 倍希釈液を計3回散布(いずれも100L/10a)したところ、散布後7~21日の最大残留量は0.02,0.10ppmであった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

③だいず

だいず(乾燥子実)を用いた作物残留試験(2例)において、20%フロアブルの2,000倍希釈液を計3回散布 (200~250L/10a) したところ、散布後7~21日の最大残留量は0.02, 0.01 ppm であった。

だいず (乾燥子実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 8 倍希釈液を計 2 回無人へり散布 (800mL/10a) したところ、散布後 2 1 日の最大残留量は<0.01, 0.01 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

④あずき

あずき(乾燥子実)を用いた作物残留試験(2 例)において、20%フロアブルの2,000 倍希釈液を計 3 回散布(120L/10a)したところ、散布後 7~21 日の最大残留量は0.01,0.01 ppm であった。

⑤いんげんまめ

いんげんまめ(乾燥子実)を用いた作物残留試験 $(2 \, \text{例})$ において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 3 回散布($150\sim300$ L/10a)したところ、散布後 $160\sim175$ 日の最大残留量は<0.01, <0.01 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

⑥てんさい

てんさい (根部) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 1,500 倍希釈液を計 3 回散布(200L/10a)したところ、散布後 $14\sim30$ 日の最大残留量は <0.01, <0.01 ppm であった。

てんさい (根部) を用いた作物残留試験 (2 例) において、17%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布(150L/10a)したところ、散布後 $14\sim28$ 日の最大残留量は <0.01,<0.01 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

⑦だいこん

だいこん (根部) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 3 回散布 (107~250L/10a) したところ、散布後 14~28 日の最大残留量は<0.01, <0.01 ppm であった。

だいこん (葉部) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 3 回散布($107\sim250L/10a$)したところ、散布後 $14\sim28$ 日の最大残留量は 0.44,0.14 ppm であった。

®かぶ

かぶ (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍 希釈液を計 2 回散布 (200L/10a) したところ、散布後 7~21 日の最大残留量は 2.36, 8.64 ppm であった。

かぶ (根茎) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍 希釈液を計 2 回散布 (200L/10a) したところ、散布後 7~21 日の最大残留量は 0.02, 0.04 ppm であった。

9はくさい

はくさい(茎葉)を用いた作物残留試験 $(1 \, \text{例})$ において、20% フロアブルの原液を 8mL/kg (吹付コーティング)、及び 2,000 倍希釈液を計 4 回散布(300L/10a)したところ、散布後 $7\sim21$ 日の最大残留量は 0.10 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

はくさい (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 2 回散布(200L/10a)したところ、散布後 7~21 日の最大残留量は 0.06 ppm であった。

⑪キャベツ

キャベツ (葉球) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布(200L/10a)したところ、散布後 $7\sim21$ 日の最大残留量は 0.08, <0.01 ppm であった。

① こまつな

こまつな (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 2 回散布($214\sim400L/10a$)したところ、散布後 21 日の最大残留量は<0.1,2.5 ppm であった。

⑫大山そだち

大山そだち(茎葉)を用いた作物残留試験(2 例)において、20%フロアブルの2,000 倍希釈液を計2回散布(300L/10a)したところ、散布後21日の最大残留量は0.76,2.19ppmであった。

①サガミグリーン

サガミグリーン (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 2 回散布(300L/10a)したところ、散布後 21 日の最大残留量は 0.86, 0.92 ppm であった。

④しろな

しろな(茎葉)を用いた作物残留試験(2 例)において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 1 回散布 (200L/10a) したところ、散布後 14 日の最大残留量は 0.12, 2.34 ppm であった。

⑤畑わさび(花穂を除く)

畑わさび (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 2 回散布(300L/10a)したところ、散布後 $7\sim28$ 日の最大残留量は 5.86, 11.8 ppm であった。

畑わさび (根茎) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 2 回散布(300L/10a)したところ、散布後 $7\sim28$ 日の最大残留量は 0.82,0.73 ppm であった。

(f)エンダイブ

エンダイブ(茎葉)を用いた作物残留試験 $(2 \, \text{例})$ において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 1 回散布(200L/10a)したところ、散布後 $21\sim35$ 日の最大残留量は <0.05, 1.18 ppm であった。

① レタス

レタス (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20% フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布 $(200\sim300L/10a)$ したところ、散布後 $7\sim21$ 日の最大残留量は 1.52, 2.94 ppm であった。

レタス (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を 3000L/10a (土壌灌注) 及び 2,000 倍希釈液を計 2 回茎葉散布($200\sim300L/10a$)したところ、散布後 $7\sim14$ 日の最大残留量は 2.4, 2.5 ppm であった。

18たまねぎ

たまねぎ (鱗茎) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 1,500 倍希釈液を計 4 回散布(200L/10a)したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 0.02, <0.01 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

19根深ねぎ

根深ねぎ (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布($180\sim300L/10a$)したところ、散布後 $3\sim14$ 日の最大残留量は 0.96,0.20 ppm であった。

②の葉ねぎ

葉ねぎ (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布(300L/10a)したところ、散布後 $3\sim14$ 日の最大残留量は 1.42,~1.20 ppm であった。

②にんにく

にんにく (鱗茎) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 3 回散布(300,150L/10a)したところ、散布後 $7\sim21$ 日の最大残留量は<0.01,<0.01 ppm であった。

22にら

にら(茎葉)を用いた作物残留試験 $(2 \, \text{例})$ において、20%フロアブルの2,000 倍 希釈液を計 $2 \, \text{回散布} (150 \sim 200 \text{L}/10 \text{a})$ したところ、散布後 $14 \, \text{H}$ の最大残留量は $1.10, 2.42 \, \text{ppm}$ であった。

②アスパラガス

アスパラガス(茎)を用いた作物残留試験(2例)において、20%フロアブルの2,000倍希釈液を計 2回散布(250~300L/10a) したところ、散布後 1~7日の最大残留量は 0.83, 0.13 ppm であった。

29らっきょう

らっきょう(鱗茎)を用いた作物残留試験(2 例)において、20%フロアブルの2,000 倍希釈液を計 2 回散布(150L/10a)したところ、散布後 $3\sim14$ 日の最大残留量は 0.02,0.02 ppm であった。

②
 にんじん

にんじん (根部) を用いた作物残留試験 (2 例) において、4.8%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 2 回散布($200\sim400L/10a$)したところ、散布後 $21\sim28$ 日の最大残留量は 0.02、<0.01 ppm であった。

②パセリ

パセリ (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 1 回散布(250L/10a)したところ、散布後 $45\sim60$ 日の最大残留量は 0.05,0.33 ppm であった。

20みつば

みつば (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20% フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 1 回散布(100L/10a)したところ、散布後 14~21 日の最大残留量は 1.6,1.7 ppm であった。

28トマト

トマト (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 1,500 倍希釈液を計 4 回散布 (300L/10a) したところ、散布後 $1\sim8$ 日の最大残留量は 0.40, 0.09 ppm であった。ただし、この試験は、適用範囲内で行われていない。

② ピーマン

ピーマン (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布 (200L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 1.18, 1.28 ppm であった。

30なす

なす (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍 希釈液を計 4 回散布 (300L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.26, 0.58 ppm であった。

30きゅうり

きゅうり (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 1000 倍希釈液を 100mL/株(株元灌注)、及び 1,500 倍希釈液を計 3 回散布(150~ 300L/10a)したところ、散布後 1~7 日の最大残留量は 0.20, 0.48 ppm であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

32かぼちゃ

かぼちゃ (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布($293.3\sim300L/10a$)したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 0.3,0.3 ppm であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

③すいか

すいか (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布($168\sim300L/10a$)したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.01、<0.01 ppm であった。

③メロン

メロン (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布 (300L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は<0.01, <0.01 ppm であった。

③ オクラ

オクラ (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 2 回散布 $(180\sim250L/10a)$ したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 1.22, 1.06 ppm であった。

36 さやえんどう

さやえんどう (さや) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 3 回散布(200L/10a)したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.28, 1.30 ppm であった。

③
 みょうが

みょうが (花穂) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布 (3000L/10a) したところ、散布後 3~14 日の最大残留量は

0.50, 0.34 ppm であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

38りんご

りんご(果実)を用いた作物残留試験(2例)において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計5回散布(500L/10a)したところ、散布後42日の最大の残留量は0.23,0.03 ppmであった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

39日本なし

日本なし(果実)を用いた作物残留試験(2例)において、10%フロアブルの1,000倍希釈液を計5回散布(500L/10a)したところ、散布後14~42日の最大残留量は0.60,0.36 ppmであった。

日本なし (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 5 回散布 (500L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.68, 0.35 ppm であった。

40 & &

もも(果実)を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布 (500L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は<0.01, 0.01 ppm であった。

もも(果皮)を用いた作物残留試験 $(2 \, 何)$ において、10%フロアブルの 1,000 倍 希釈液を計 3 回散布 (500L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 2.57, 6.42 ppm であった。

④ ネクタリン

ネクタリン(果実)を用いた作物残留試験(2 例)において、10%フロアブルの1,000 倍希釈液を計 3 回散布 (400L/10a) したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 0.5, 1.4 ppm であった。

倒すもも

すもも (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布($300\sim400L/10a$)したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 0.12,0.09 ppm であった。

43おうとう

おうとう (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布($300\sim400L/10a$)したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 1.30,0.47 ppm であった。

働いちご

いちご (果実) を用いた作物残留試験(1例)において、20%フロアブルの 1,500

~2,000 倍希釈液を計 5 回散布 (300L/10a) 及び 1,000 倍希釈液を計 3 回土壌灌注 (100mL/株) したところ、散布後 1~7 日の最大残留量は 1.20 ppm であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

いちご (果実) を用いた作物残留試験 $(1 \ M)$ において、20% フロアブルの 1,500 ~2,000 倍希釈液を計 8 回散布(300L/10a)したところ、散布後 1~8 日の最大残留量は 1.18 ppm であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

働ぶどう

ぶどう(果実)を用いた作物残留試験 $(2 \, \text{例})$ において、10%フロアブルの $100 \, \text{倍 }$ 希釈液を $300 \sim 500 \text{L}/10 \text{a}$ (休眠期散布) 及び $1,000 \, \text{倍 }$ 希釈液を計 $3 \, \text{回散布}$ (500 L/10 a) したところ、散布後 $45 \sim 75 \, \text{H}$ の最大残留量は 4.22, $1.68 \, \text{ppm}$ であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

働かき

かき (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍 希釈液を計 3 回散布(300,400L/10a)したところ、散布後 $7\sim21$ 日の最大残留量は 0.05,0.36 ppm であった。

御パッションフルーツ

パッションフルーツ (果実) を用いた作物残留試験 $(2 \, \text{例})$ において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布(300L/10a)したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.33,0.30 ppm であった。

働いちじく

いちじく (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布($230\sim300L/10a$)したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 0.25,0.57 ppm であった。

49茶

茶(荒茶)を用いた作物残留試験(4例)において、20%フロアブルの2,000 倍希 釈液を計3回散布(200L/10a)したところ、散布後14~21日の最大残留量は4.75, 2.62, 0.80, 3.46 ppmであった。

茶 (浸出液) を用いた作物残留試験 (4 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍 希釈液を計 3 回散布 (200L/10a) したところ、散布後 14~21 日の最大残留量は 2.50, 1.34, 0.42, 1.28 ppm であった。

のびわ

びわ (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍 希釈液を計 3 回散布 (400L/10a) したところ、散布後 $7\sim21$ 日の最大残留量は 0.017, 0.008 ppm であった。

旬うめ

うめ (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,500 倍 希釈液を計 3 回散布 $(250\sim300L/10a)$ したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 0.6,0.7 ppm であった。

ᡚわけぎ

わけぎ (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布($150\sim400L/10a$)したところ、散布後 $7\sim14$ 日の最大残留量は 0.1,0.4 ppm であった。

⑤あさつき

あさつき (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布($150\sim200L/10a$)したところ、散布後 $3\sim14$ 日の最大残留量は 1.5,0.8 ppm であった。

動シソ

シソ (葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希 釈液を計 2 回株元散布 (200L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.11, 0.04 ppm であった。

65分り

せり (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍 希釈液を計 4 回散布 (200L/10a) したところ、散布後 7~21 日の最大残留量は 0.7, 0.8 ppm であった。

66マンゴー

マンゴー (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 1 回散布 (200L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.4, 0.5 ppm であった。

飼クレソン

クレソン (茎葉) を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 3 回散布 (150L/10a) したところ、散布後 21 日の最大残留量は<0.20, 0.26 ppm であった。

❸葉ごぼう

葉ごぼう(植物体全体)を用いた作物残留試験 $(2 \, \text{例})$ において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 1 回散布(200L/10a)したところ、散布後 $21\sim28$ 日の最大残留量は 2.2, 1.6 ppm であった。

⑤ホトケノザ

ホトケノザ(茎葉)を用いた作物残留試験 $(1 \, \text{例})$ において、20%フロアブルの2,000 倍希釈液を計 $1 \, \text{回散布} (150 \, \text{L}/10 \, \text{a})$ したところ、散布後 $30 \sim 60 \, \text{H}$ の最大残留量は $0.86 \, \text{ppm}$ であった。

⑩ゴギョウ

ゴギョウ (茎葉) を用いた作物残留試験 (1 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 1 回散布(150L/10a)したところ、散布後 $30\sim60$ 日の最大残留量は 0.36 ppm であった。

⑥みずな

みずな(茎葉)を用いた作物残留試験(2例)において、20%フロアブルの 2,000倍希釈液を計 2回散布($265\sim391L/10a$)したところ、散布後 21日の最大残留量は 0.4, 2.4 ppm であった。

@ ズッキーニ

ズッキーニ(果実)を用いた作物残留試験 (2 例) において、20%フロアブルの 2,000 倍希釈液を計 4 回散布 (250L/10a) したところ、散布後 $1\sim7$ 日の最大残留量は 0.2, 0.2 ppm であった。

⑥ グァバ

グァバ (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10% フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布(139L/10a)したところ、散布後 $7\sim21$ 日の最大残留量は 0.03,0.08 ppm であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

64 ピタヤ

ピタヤ (果実) を用いた作物残留試験 (2 例) において、10%フロアブルの 1,000 倍希釈液を計 3 回散布(188L/10a)したところ、散布後 $1\sim14$ 日の最大残留量は 1.38,0.26 ppm であった。ただし、これらの試験は適用範囲内で行われていない。

これらの試験結果の概要については、別紙1-1を参照。

また、海外で実施された作物残留試験成績の結果の概要については、別紙 1-2 を 参照。

注 1) 最大残留量: 当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間 を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を実施し、 それぞれの試験から得られた残留量。

(参考: 平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に関する意見具申」) 注2)経過日数13日の試験については、本来最大使用条件下として定められた14日の試験成績の 誤差範囲内とみなし、当該試験成績を暴露評価の対象としている。

7. 乳牛における残留試験

乳牛に対してアゾキシストロビン0.5.25.75.250ppmを含有する濃厚飼料(20 kg/day)を牧草と共に $27\sim30$ 日間にわたり摂食させ(それぞれ0.100.500.1500.500mg/頭/dayに相当)、牛乳、皮下脂肪、腹腔内脂肪、胸筋、大腿部の内転筋、肝臓及び腎臓に含まれるアゾキシストロビン含量を測定したところ、下記のとおりであった。なお、牛乳については、投与開始後1.3.5.7.12.14.17.21.26.29.30.31日目に搾乳したものを測定した。(検出限界:牛乳0.001ppm、牛乳以外0.01ppm)

上記の結果に関連して、米国では肉牛、乳牛及び豚における最大理論的飼料由来負荷(MTDB) $^{\pm 3}$ はそれぞれ 74ppm、106ppm、10ppm と評価している。また、オーストラリアにおいては家畜へのMTDBを 20.3ppm と評価している。

表. 組織中の最大残留 (ppm)

	5ppm 投与群	25ppm 投与群	75ppm 投与群	250ppm 投与群
大腿部内転筋	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
胸筋	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
肝臓	<0.01	0. 01	0.05	0.07
腎臓	<0.01	<0.01	0.01	0.02
腹腔内脂肪	<0.01	<0.01	0.03	0.03
皮下脂肪	<0.01	<0.01	0.02	0.02
牛乳	0.003	0.006	0.004	0.009

注 3) 最大理論的飼料由来負荷 (Maximum Theoretical Dietary Burden: MTDB): 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大量のこと。飼料中残留濃度として表示される。

(参考: Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

8. 産卵鶏における残留試験

産卵鶏に対してアゾキシストロビン 0、6、18、60ppm (0 、0. 72、2. 16、7. 2mg/鶏/day) を含有する飼料を 28 日間にわたり摂食させ、筋肉、肝臓及び脂肪中のアゾキシストロビン含量を測定したところ最高投与群においていずれも<0. 01ppm であった。また、鶏卵についても投与開始後 1、3、7、10、14、18、21、25、28 日に採卵し分析したところ、最高投与群においていずれも<0. 01ppm であった。

上記の結果に関連して、米国ではMTDBは 7ppm として、オーストラリアでは 0.003ppm と評価している。

9. ADIの評価

食品安全基本法(平成15年法律第48号)第24条第1項第1号の規定に基づき、平成16年11月30日付厚生労働省発食安第1130001号及び同法第24条第2項の規定に基づき、平成18年7月18日付厚生労働省発食安第0718005号により食品安全委員会あて意見を求めたアゾキシストロビンに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量:18.2 mg/kg 体重/day

(動物種) ラット(投与方法) 混餌投与

(試験の種類/期間)慢性毒性/発がん性併合試験/2年間

安全係数:100

ADI: 0.18 mg/kg 体重/day

10. 諸外国における状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。 米国、カナダ、欧州連合(EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国(アスパラガス、大麦等)、オーストラリア(アボカド、バナナ等)、ニュージーランド(大豆、ぶどう等)、カナダ(ぶどう、なたね等)及びEU(ラズベリー、にんじん等)において基準値が設定されている。

11. 基準値案

(1) 残留の規制対象

アゾキシストロビン本体

海外の作物残留試験においてメチル=(Z) -2- $\{2$ - [6- (2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル $\}$ -3-メトキシアクリラート(以下、「Z体」という。)が検出されており、米国等においてZ体も含めて規制を行っているが、海外の作物残留試験成績のうち大部分がアゾキシストロビンの 10%未満にとどまっていること及び国内の作物残留試験においてZ体について分析を行った試験(10 試験)においては、いずれも検出限界未満(0.01ppm)であることから、Z体については規制対象として含めないこととする。

なお、食品安全委員会によって作成された農薬評価書においては、暴露評価対象物質としてアゾキシストロビンを設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

別紙 2 中でさとうきび及びカカオ豆については、現行 0.02ppm の基準値を設定しているが、これは、本来、食品衛生法第 11 条第 3 項の規定に基づき、「人の健康を損な

うおそれのない量として厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて定める量」(一律基準)である 0.01ppm で規制するところ、分析法の状況を考慮し、0.01ppm までの分析が困難と考えられたことから 0.02ppm の残留基準を設定したものである。今回、本剤については 0.01ppm までの分析が可能となったことから、0.02ppm の基準を削除し、一律基準(0.01ppm)で規制することとした。

また、乳に対しては複数の海外基準を参考に一律基準(0.01ppm)より低い基準である0.008ppmの基準値を設定したことに伴い、同じ畜水産物である魚介類及びはちみつに対して本来一律基準(0.01ppm)で規制するところ、0.008ppmの基準値を設定した。乳牛における残留試験の結果から、乳の基準値を見直すことに合わせ、これらの基準値についても検討を行い、魚介類及びはちみつについては一律基準で規制することとする。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限まで又は作物残留試験成績等のデータから推定される量のアゾキシストロビンが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量(理論最大摂取量(TMDI))のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が 全くないとの仮定の下におこなった。

	理論最大摂取量(TMDI)/ADI(%) ^{注4)}
国民平均	27. 1
幼小児(1~6 歳)	51. 7
妊婦	20. 7
高齢者(65 歳以上)	29. 2

- 注4) TMD I 試算は、基準値案×摂取量の総和として計算している。
- (4) 本剤については、平成17年11月29日付け厚生労働省告示第499号により、食品一般の成分規格7に食品に残留する量の限度(暫定基準)が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

アゾキシストロビン作物残留試験一覧表

農作物	試験圃 場数	剤型	試験条件 使用量・使用方法	回数	経過日数	最大残留量(ppm)
稲※	勿奴	6%粒剤+	50g/箱(箱施用)	凹奴	29,41,50日	圃場A:<0.01(#)(4回、39日)
(玄米)	2	1.5%粒剤	+4kg/10a 散布	4回	35, 39, 46 日	圃場B:<0.01(#)(4回、35日)
稲※		6%粒剤+	50g/箱(箱施用)		14, 21, 28日	圃場A:0.01(#)(4回、14日)
(玄米)	2	0.6%粒剤+	+4kg/10a 散布	4回	14, 21, 28日	圃場B:0.02(#)(4回、14日)
稲※	2		50g/箱(箱施用)+			圃場A:0.04(#)(4回、13日)
·	0	6%粒剤+ 8%フロアブル	- ··· ··	4回	13, 20, 27日	
(玄米)	2	·	1,000倍散布 150L/10a		14, 21, 28日	圃場B:0.02(#)(4回、28日)
稲※	0	6%粒剤+ 8%フロアブル	50g/箱(箱施用)+	4回	14日	圃場A:0.03(#)
(玄米)	2	0/0/4/7/	1,000倍散布 150L/10a			圃場B:0.04(#)
稲※		6%粒剤+	50g/箱(箱施用)+ 8倍無人へリ散布	4回	14日	圃場A:<0.01(#)
(玄米)	2	8%フロアブル	800mL/10a	1	117	圃場B:0.02(#)
稲※		6%粒剤+	50g/箱(箱施用)+	41=	14.01.	圃場A:0.02(#)(4回、14日)
(玄米)	2	20%フロアブル	500倍散布 25L/10a	4回	14, 21日	圃場B:0.02(#)(4回、21日)
稲		6%粒剤+	50g/箱 (箱施用)		39, 41, 50日	圃場A:0.84(#)(4回、41日)
(稲わら)	2	1.5%粒剤	+4kg/10a 散布	4回	35, 39, 46日	圃場B:0.99(#)(4回、35日)
—————————————————————————————————————		6%粒剤+	50g/箱(箱施用)		14, 21, 28日	圃場A:1.14(#)(4回、14日)
(稲わら)	2	0.6%粒剤	+4kg/10a 散布	4回	14, 21, 28日	圃場B:0.54(#)(4回、14日)
稲		6%粒剤+	50g/箱(箱施用)+	41=1	13, 20, 27日	圃場A:0.54(#)(4回、20日)
(稲わら)	2	8%フロアブル	1,000倍散布 150L/10a	4回	14, 21, 28日	圃場B:0.94(#)(4回、14日)
稲		6%粒剤+	50g/箱(箱施用)+	4回	1.4 🗆	圃場A:0.52(#)
(稲わら)	2	8%フロアブル	1,000倍散布 150L/10a	4년	14日	圃場B:0.94(#)
稲		6%粒剤+	50g/箱(箱施用)+			圃場A:0.64(#)
 (稲わら)	2	8%フロアブル	8倍無人へリ散布 800mL/10a	4回	14日	圃場B:1.64(#)
稲		C O / NATA - 401 1	50g/箱(箱施用)+			圃場A:2.32(#)(4回、14日)
(稲わら)	2	6%粒剤+ 20%フロアブル	500分析(相)地 77 500倍散布 25L/10a	4回	14, 21 日	圃場B:1.07(#)(4回、14日)
(相4/り)						画物D·1.07(#/(年回、14日/
小麦※			原液 8mL/kg(種子処理)			圃場A:0.02(#)
		20%フロアブル	+800倍根雪前散布 100L/10a	5回	7, 14, 21日	
(種子)	2		+2000倍散布 100L/10a			圃場B:0.10(#)
だいず			 2000倍散布			圃場A:0.02
(乾燥子実)	2	20%フロアブル	200~250L/10a	<u>3</u> 回	<u>7</u> , 14, 21日	圃場B:0.01
だいず	2		8倍無人へり散布			圃場A:<0.01(#)
(乾燥子実)	2	20%フロアブル	800mL/10a	2回	21日	圃場B:<0.01(#)
あずき	2		2000倍散布			圃場A:0.01
(乾燥子実)	2	20%フロアブル	120L/10a	<u>3</u> 回	<u>7</u> , 14, 21 目	圃場B:0.01(3回、14日)
いんげんまめ	2		2000倍散布			圃場A:<0.01(#)
	2	20%フロアブル	2000信取加 150~300L/10a	3回	7, 14, 21 日	圃場B:<0.01(#)
(乾燥子実)						
てんさい	0	20%フロアブル	1500倍散布	3回	<u>14</u> , 21, 30日	圃場A:<0.01
(根部)	2		200L/10a			圃場B:<0.01
てんさい		17%フロアブル	1000倍散布	3回	14, 21, 30日	圃場A:<0.01(#)
(根部)	2		150L/10a			圃場B:<0.01(#)
だいこん		20%フロアブル	2000倍散布	<u>3</u> 回	<u>14</u> , 21, 28日	圃場A:<0.01
(根部)	2		107~250L/10a			圃場B:<0.01
だいこん		20%フロアブル	2000倍散布	<u>3</u> 回	<u>14</u> , 21, 28 日	圃場A:0.44
(葉部)	2		107~250L/10a			圃場B:0.14
かぶ※		20%フロアブル	2000倍散布	<u>2</u> 回	<u>7</u> , 14, 21 目	圃場A:2.36
(茎葉)	2		200L/10a			圃場B:8.64

農作物	試験圃		試験条件			具十球切具 ()
	場数	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	最大残留量(ppm)
かぶ		20%フロアブル	2000倍散布	2回	<u>7,</u> 14, 21 日	圃場A:0.02
(根茎)	2		200L/10a 原液 8mL/kg			圃場B:0.04(2回、14日)
はくさい		20%フロアブル	原似 omL/kg (吹付コーティング)	5回	7, 14, 21 目	
(茎葉)	1		+2000倍散布 300L/10a			圃場A:0.10(#)(5回、7日)
はくさい		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	<u>7</u> , 14, 21 目	
(茎葉)	1	·	200L/10a			圃場A:0.06
キャベツ		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	<u>7</u> , 14, 21 目	圃場A:0.08
(葉球)	2	, ,	200L/10a			圃場B:<0.01
こまつな		20%フロアブル	2000倍散布	2回	<u>21</u> 目	圃場A:<0.1
(茎葉)	2		214~400L/10a		<u>==</u>	圃場B:2.5
大山そだち		20%フロアブル	2000倍散布	2回	<u>21</u> 目	圃場A:0.76
(茎葉)	2	20,000	300L/10a		<u> </u>	圃場B:2.19
サガミグリーン		20%フロアブル	2000倍散布	<u>2</u> 回	<u>21</u> 目	圃場A:0.86
(茎葉)	1	20/0/ -///	300L/10a	<u> 2</u>	<u>21</u> H	圃場B:0.92
しろな		20%フロアブル	2000倍散布	<u>1</u> 回	<u>14</u> 目	圃場A:0.12
(茎葉)	2	20/07 47 77	200L/10a	TE	<u>11</u> H	圃場B:2.34
畑わさび		20%フロアブル	2000倍散布	<u>2</u> 回	<u>7</u> , 14, 28日	圃場A:5.86
(茎葉)	2	20% / L / / //	300L/10a	<u> 2</u> E	<u>1</u> , 14, 20 □	圃場B:11.8
畑わさび		000/ フロマゴル	2000倍散布		7 14 00 🗆	圃場A:0.82(2回、14日)
(根茎)	2	20%フロアブル	300L/10a	2回	<u>7</u> , 14, 28日	圃場B:0.73
エンダイブ		000/ フーフブリ	2000倍散布	1 🗔	01 00 05 0	圃場A:<0.05
(茎葉)	2	20%フロアブル	200L/10a	<u>1</u> 回	<u>21</u> , 28, 35日	圃場B:1.18
レタス		000/ 7 - 7 - 7	2000倍散布	4.	7 14 01 1	圃場A:1.52
(茎葉)	2	20%フロアブル	200∼300L/10a	<u>4</u> 回	<u>7</u> , 14, 21 日	圃場B:2.94(4回、14日)
レタス			2000倍土壤灌注		<u>7</u> , 14 日	圃場A:2.4
(茎葉)	2	20%フロアブル	3000L/10a+茎葉散布 200~300L/10a	<u>4</u> 回	<u>7</u> , 13 目	圃場B:2.5
たまねぎ※			1500倍散布		<u>r</u> , 10 p	圃場A:0.02(#)(4回、1日)
(鱗茎)	2	20%フロアブル	1500合成和 200L/10a	4回	1, 7, 14日	圃場B:<0.01(#)(4回、1日)
根深ねぎ	4		200년/108			圃場A:0.96
	2	20%フロアブル	******	<u>4</u> 回	<u>3</u> , 7, 14 ∃	圃場B:0.20
(茎葉)			180~300L/10a			
葉ねぎ		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	<u>3</u> , 7, 14日	圃場A:1.42(4回、7日)
(茎葉)	2		180~300L/10a			圃場B:1.20
にんにく		20%フロアブル	2000倍散布	<u>3</u> 回	<u>7</u> , 14, 21 目	圃場A:<0.01
(鱗茎)	2		300, 150L/10a			圃場B:<0.01
にら		20%フロアブル	2000倍散布	2回	<u>14</u> 日	圃場A:1.10
(茎葉)	2		150~200L/10a			圃場B:2.42
アスパラガス※		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 目	圃場A:0.83
(茎)	2		250~300L/10a		<u>1</u> , 3, 6 日	圃場B:0.13
らっきょう		20%フロアブル	2000倍散布	<u>3</u> 回	<u>3</u> , 7, 14日	圃場A:0.02(3回、7日)
(鱗茎)	2		150L/10a			圃場B:0.02
にんじん※		4.8%フロアブ	1000倍散布	2回	<u>21</u> , 28日	圃場A:0.02
(根部)	2	ル	200~400L/10a			圃場B:<0.01
パセリ		20%フロアブル	2000倍散布	<u>1</u> 回	<u>45</u> , 60 日	圃場A:0.05(1回、60日)
(茎葉)	2		250L/10a			圃場B:0.33
みつば		20%フロアブル	2000倍散布	<u>1</u> 回	<u>14</u> , 21 日	圃場A:1.6
(茎葉)	2		100L/10a			圃場B:1.7

農作物	試験圃		試験条件			最大残留量(ppm)
	場数	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
トマト※		20%フロアブル	1500倍散布	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.40(#)(4回、1日)
(果実)	2		300L/10a		1, 3, 8日	圃場B:0.09(#)(4回、8日)
ピーマン		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 目	圃場A:1.18
(果実)	2		200L/10a			圃場B:1.28
なす		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場A:0.26
(果実)	2		300L/10a			圃場B:0.58
きゅうり※		20%フロアブル	1000倍株元灌注 100mL/株	<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場A:0.20(#)(4回、1日)
(果実)	2	20/07 11 / //	+1500倍散布 150~300L/10a	五四	<u>1</u> , 3, 1 H	圃場B:0.48(#)(4回、1日)
かぼちゃ		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	<u>1</u> , 7, 14日	圃場A:0.3
(果実)	2	20/07 47 77	293. 3∼300L/10a	<u> </u>	<u>1</u> , 1, 14 H	圃場B:0.3
すいか		20%フロアブル	2000倍散布	<u>4</u> 回	1 2 7 🗆	圃場A:0.01(4回、7日)
(果実)	2	20% / L / / //	168∼300L/10a	<u>4</u> III	<u>1</u> , 3, 7 目	圃場B:<0.01
メロン		000/ フロマデュ	2000倍散布	41=1	1 9 7 🗆	圃場A:<0.01
(果実)	2	20%フロアブル	300L/10a	<u>4</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 目	圃場B:<0.01
オクラ			2000倍散布			圃場A:1.22
(果実)	2	20%フロアブル	180∼250L/10a	<u>2</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場B:1.06
さやえんどう			2000倍散布			圃場A:0.28(3回、3日)
(さや)	2	20%フロアブル	200L/10a	<u>3</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 目	圃場B:1.30
みょうが			2000倍散布			圃場A:0.50(4回、3日)(#)
(花穂)	2	20%フロアブル	3000L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場B:0.34(4回、3日)(#)
りんご			1000倍散布			圃場A:0.98 (#)
(果実)	2	10%フロアブル	500L/10a	5回	42日	圃場B:0.14 (#)
日本なし		10%フロアブル	1000倍散布	<u>5</u> 回	<u>14</u> , 28, 42 日	圃場A:0.60
(果実)	2		500L/10a			圃場B:0.36
日本なし		10%フロアブル	1000倍散布	2回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場A:0.68
(果実)	2		500L/10a			圃場B:0.35
t t		10%フロアブル	1000倍散布	3回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場A:<0.01
(果実)	2		500L/10a			圃場B:0.01
<i>t t</i>		10%フロアブル	1000倍散布	3回	<u>1</u> , 3, 7 目	圃場A:2.57
(果皮)	2	10,000	500L/10a	<u>~</u>	<u>1</u> , 0,	圃場B:6.42(3回、3日)
ネクタリン※		10%フロアブル	1000倍散布	<u>3</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場A:0.5(3回、3日)
(果実)	2	10/0/ 1/ / //	400L/10a	한테	<u>1</u> , 3, 7, 14日	圃場B:1.4
すもも		100/ フロマゴコ	1000倍散布	21=1	1 9 7 🗆	圃場A:0.12
(果実)	2	10%フロアブル	300∼400L/10a	3回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場B:0.09
おうとう※		100/ *	1000倍散布	c	1 2 5 5	圃場A:1.30(3回、3日)
(果実)	2	10%フロアブル	500L/10a	<u>2</u> 回	<u>1</u> , 3, 7 日	圃場B:0.47
いちご			1500~2000倍散布			
		20%フロアブル	300L/10a +1000倍土壌灌注	8回	1, 3, 7 日	FE H 1.1 00 (#) (0F 1F)
(果実)	1		100mL/株			圃場A:1.20(#)(8回、1日)
いちご		20%フロアブル	1500~2000倍散布	8回	1, 4, 8 日	
(果実)	1		300L/10a	이번	1,4,01	圃場A:1.18(#)(8回、1日)
ぶどう※		100/	100倍休眠期散布 300~		45, 60, 75日	圃場A:4.22(#)(4回、45日)
(果実)	2	10%フロアブル	500L/10a+1000倍散布 500L/10a	4回	45, 59, 75 日	圃場B:1.68(#)(4回、45日)
かき※	-					圃場A:0.05
	0	10%フロアブル		3回	<u>7</u> , 14, 21 日	
(果実)	2		300, 400L/10a			圃場B:0.36

7量 (ppm)
1、7日)
I, IH/
140)
1、14日)
)(3回、14日)
)(3回、7日)
)(3回、1日)
)(3回、1日)

^(#) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。 (※) 印で示した作物については、申請の範囲内で最高の値を示した括弧内に示す条件において得られた値を採用し最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。 なお、食品安全委員会農薬専門調査会の農薬評価書「アゾキシストロビン」に記載されている作物残留試験成績は、各試験条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の定義と異なっている。

アゾキシストロビン海外作物残留試験一覧表

	試験		試験条件			
農作物	武装	<u></u>		回数	経過日数	最大残留量(ppm)
稲 (籾米)		80%顆粒水和剤	224g ai/ha 散布 +336g ai/ha 散布	2+1回	28日	圃場A:0.30 圃場B:2.7 圃場C:2.2 圃場D:0.41 圃場E:0.19 圃場F:0.27
小麦 (穀粒)	7 5	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	3回	40日 48日 48日 48日 48日 39日	圃場G:0.82 圃場A:0.01 圃場B:0.03 圃場C:0.02 圃場D:0.02 圃場E:0.03
大麦 (穀粒)	3	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	<u>3</u> 回	38日 53日 55日	圃場A:0.23 圃場B:0.14 圃場C:0.07
とうもろこし (穀粒)	6	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>8</u> 回	<u>7</u> 日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01 圃場C:<0.01 圃場D:0.02 圃場E:<0.01
大豆 (種子)	7	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	14日 15日 14日 16日 14日 14日 14日	圃場A:0.04 圃場B:0.12 圃場C:0.12 圃場D:0.07 圃場E:0.06 圃場F:0.06
らっかせい (種子)	9	80%顆粒水和剤	448g ai/ha 散布	<u>2</u> 回	14 14 14 14 14 14 14 14	圃場A:<0.01 圃場B:0.01 圃場C:0.01 圃場D:0.12 圃場E:0.01 圃場F:<0.01 圃場H:0.06 圃場I:0.01
ばれいしょ (根茎)	4	フロアブル (250g ai/L)	1500g ai/ha 土壤混和	1回	108日 118日 95日 116日	圃場A:0.01 圃場B:0.01 圃場C:0.01 圃場D:0.01
ばれいしょ (根茎)	4	フロアブル (250g ai/L)	750g ai/ha 畝間散布	<u>1</u> 回	108日 118日 95日 116日	圃場A:0.01 圃場B:0.02 圃場C:0.01 圃場D:0.03

# 16 11 .	試験		試験条件			B 1 22 Ca B ()
農作物	圃場	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	最大残留量(ppm)
ばれいしょ (根茎)	14	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	<u>б</u> п	14日	圃場A:0.01 圃場B:<0.01 圃場D:<0.01 圃場D:<0.01 圃場E:<0.01 圃場F:0.02 圃場G:<0.01 圃場H:<0.01 圃場J:<0.01 圃場J:<0.01 圃場K:<0.01 圃場K:<0.01
てんさい (根茎)	9	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場A:0.03 圃場B:0.05 圃場C:0.18 圃場D:0.08 圃場E:0.04 圃場F:0.10 圃場G:0.11 圃場H:0.08 圃場I:0.05
ラディッシュ (根茎)	5	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場A:0.41 圃場B:0.26 圃場C:0.14 圃場D:0.39 圃場E:0.11
ラディッシュ (葉)	5	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場A:23.6 圃場B:31.4 圃場C:12.8 圃場D:9.9 圃場E:14.3
クレソン (茎葉)	5	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	3回 <u>6</u> 回	7日	圃場A:0.117 圃場B:0.475 圃場C:0.511 圃場D:<0.0676 圃場E:1.32
キャベツ (葉) ※外葉あり	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場A:1.76 圃場B:0.90 圃場C:0.321 圃場D:1.99
キャベツ (葉)	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場A:0.176 圃場B:0.101 圃場C:0.0251 圃場D:0.174
芽キャベツ (茎葉)	3	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	<u>2</u> 回	14, 21日	圃場A:0.02 圃場B:0.04 圃場C:0.05

45.17.41	試験		試験条件			
農作物	圃場	<u></u>	使用量・使用方法	回数	経過日数	最大残留量(ppm)
La vi		コーマディ			<u>14</u> , 21 目	圃場A:0.08
ケール (茎葉)		フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	2回	14, 21 H	圃場B:0.32
(主水)	3	(200g d1/ L)			13, 21 日	圃場C:0.31 (2回、21日)
					0,6日	圃場A:4.81
					0日	圃場B:14.7
					0日	圃場C:4.36
- h 10			280g ai/ha 散布		0,7日	圃場D:5.60(6回、7日)
マスタード (葉)		80%顆粒水和剤	200g a1/11a fix/11	<u>6</u> 回	0日	圃場E:12.2
					0,7日	圃場F:10.7(6回、7日)
					0,6日	圃場G:21.0
					0日	圃場H:7.52
	9		135-280g ai/ha 散布		0日	圃場Ⅰ:7.19
					<u>0</u> , 3, 7日	圃場A:0.804 (6回、7日)
ブロッコリー		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場B:1.29
(花穂)		00 70 程 4 4 7 1 7 1 7 1	200g a1/na 取和	<u>0</u> 1E1	<u>0</u> , 4, 6日	圃場C:2.13
	4				<u>0</u> 日	圃場D:0.187
						圃場A:0.02
カリフラワー		フロアブル	050 : /L ## r /-	이름	14 01 🗆	圃場B:0.06
(花穂)		(250g ai/L)	250g ai/ha 散布	<u>2</u> 回	<u>14</u> , 21 日	圃場C:0.17
	4					圃場D:0.15
						圃場A:1.6
アーティチョーク (葉)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場B:1.7
(米)	3					圃場C:2.3
						圃場A:2.49
						圃場B:3.37
						圃場C:3.43
レタス		000/ 田五水子→小 壬ョ 文川	000	CIEI	οΠ	圃場D:3.77
(葉)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場E:2.47
						圃場F:4.70
						圃場G:3.39
	8					圃場H:2.11
						圃場A:6.1
						圃場B:3.5
						圃場C:4.4
リーフレタス		000/ 田五水子→小 壬ョ 文川	000	CIEI	οΠ	圃場D:10.0
(葉)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場E:8.2
						圃場F:4.9
						圃場G:13.5
	8					圃場H:2.7
					· · ·	圃場A:0.55
						圃場B:0.20
						圃場C:0.45
たまねぎ (鱗茎)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	हान	0 🗆	圃場D:0.30
		00 /0末貝代4/八十十月	2008 81/118 112/17	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場E:<0.01
						圃場F:0.14
						圃場G:0.28
	8					圃場H:0.07
ねぎ		000/ 田兄ホナーン キュネル	200g =: /L= ##-#-	c led	ОΠ	圃場A:5.5
(茎葉)	2	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場B:1.4

H // d/	試験		試験条件			
農作物	圃場	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	最大残留量(ppm)
						圃場A:1.2
ねぎ		80%顆粒水和剤	113g ai/ac 散布	6回	<u>0</u> 目	圃場B:1.4
(茎葉)		00 /0末頁作並/八八十百月月	110g at/ac fix/h	<u>0</u> E1	<u>v</u> H	圃場C:2.3
	4					圃場D:0.58
						圃場A:1.0
ねぎ		22.8%フロアブル	113g ai/ac 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場B:1.9
(茎葉)		22.0/0/ - / //	1108 01/00 11/11	<u>o</u> m	<u>v</u> H	圃場C:2.0
	4					圃場D:0.19
						圃場A:0.17
						圃場B:0.11
にんじん		80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場C:0.23
(根茎)		00 /0 /0 /0 /0 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1	orog ar/na pxnp	<u>o</u> E	<u>v</u> H	圃場D:0.02
						圃場E:0.29
	6					圃場F:0.13
パセリ		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場A:19.7
(茎葉)	2	00 70 % (12/10/11)	2008 01/110	<u>⊻</u> ⊢	⊻ □	圃場B:14.2
						圃場A:2.1
						圃場B:3.8
						圃場C:9.1
セルリー		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場D:3.2
(根茎)		00 / 0//2/12/31 (17/17)	2008 01/110 [50]	<u>=</u>	<u> </u>	圃場E:2.3
						圃場F:4.6
						圃場G:5.6
	8					圃場H:2.2
						圃場A:0.08
						圃場B:0.06
きゅうり						圃場C:0.05
(果実)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>1</u> 日	圃場D:0.04
(1,5,5)						圃場E:0.09
						圃場F:0.07
	7					圃場G:0.05
						圃場A:0.08
サマースカッシュ						圃場B:0.10
(果実)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	<u>1</u> 日	圃場C:0.05
						圃場D:0.05
	5					圃場E:0.11
						圃場A:0.17
						圃場B:0.14
カンタロープ		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	1日	圃場C:0.10
(果実)		- , - , > , - , > , - , > , - , > , - , 10	0 mt/ vm lb/ lb		<u> </u>	圃場D:0.19
						圃場E:0.25
	6					圃場F:0.1
					6日	圃場A:2.28(6回、6日)
					<u>0</u> 日	圃場B:18.5
はらわりるこ		80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布			<u>0</u> 日 6日	圃場C:8.25
ほうれんそう (茎葉)			280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回		圃場D:2.81(6回、6日)
(11)(/					<u>0</u> 日	圃場E:23.0
					<u>0</u> , 7日	圃場F:13.6
	7				<u>0</u> 日	圃場G:12.5
		<u> </u>		1	<u> </u>	₩ W . II. O

接行物 陽報 列生 使用素・使用方法 担致 経過日数 意大致音量 (pps) (文整) 4 4 4 22.85.7ロアブル 113g si/sc 散布 5回 9日 1日 2日 2日 2月5.14 2月5.0 (文整) 4 4 22.85.7ロアブル 113g si/sc 散布 5回 9日 2日 2月5.14 2月5.0 (文整) 4 4 22.85.7ロアブル 113g si/sc 散布 5回 9日 2日 2月5.14 2月5.10 2日 2月5.15 2日 2月5.15 2日 2月5.15 2日 2日 2月5.15 2日		試験	I	試験条件			T
ほうれんそう (主衆) 4 80% 職敵水和剤 113g ai/ac 散布 5回 9日 2日 2日 2日 2日 2日 2日 2日	農作物		<u></u> 剤型		回数	経過日数	最大残留量(ppm)
(主衆) 4 80%軽粒水和剤			,,,=				圃場A:16
(金東) 4 22. 83 プロアブル 113g ai/ac 散布 5回 5回 6回 6回 6 6回 6 6回 6 6回 6 6	ほうれんそう		000/ 85/44 1.5-41	110 :/ #/	a 🗔	0.17	圃場B:6.2
(支持れんそう (金葉) 4			80%顆粒水和剤	II3g a1/ac 散布	<u>6</u> 四	<u>0</u>	圃場C:10.1
(主義) (主義) 4 22.8%フロアブル 113g ai/ac 散布 6回 回編8:5.0 個級:7.7 回溯:12.0 (6回 の日) (井) (東京) 3 80%顆粒木科剤 13.9g ai/ba 散布 280g ai/ba 散布 (東京) (東京) 3 80%顆粒木科剤 13.9g ai/ba 散布 (大量の) 0日 回編8:0.92(1+6回, 0日) (井) (東京) (東京) 3 80%顆粒木科剤 280g ai/ba 散布 6回 回編8:0.58 回ma8:0.58 回ma8:		4					圃場D:9.6
(金葉) 4 22.88プログラル 13g at/ac 散布 5回 5回 6回 6回 6回 6回 6回 6回							
(金葉) 4 22.88プログラル 13g at/ac 散布 5回 5回 6回 6回 6回 6回 6回 6回	ほうれんそう						圃場B:5.0
大成執豆類交 (東文) 4 13.9g ai/lon 成用 -280g ai/lon 放布 (京) 146回 -280g ai/lon 放布 (元 (元 (22.8%フロアブル	113g ai/ac 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	
未成熟豆類※ (実付豆) 3 80% 軽較水和剤		4					
本成数 5 日							
実施主題を (定) 3 ***CSUS al / lan 散布 +280g al / lan 散布 (未並の -68al lon/acre) # 16回 回回 回回 同題 同題 同題 同題 同題 同題 同題 同題 同題 同題 同題 同題 同題			80%顆粒水和剤		1+6回	0 ⊟	
多肉未成熟豆類溶 (豆) 1 80%顆粒水和剤 13.9g ai/ha 軟布 -280g ai/ha 軟布 (水最和の (水最和の (水最和の) (水最和の) 11.6回 -280g ai/ha 軟布 (水最和の) 11.6回 -6回 -6回 -6回 -6回 -6回 -6回 -6回 -6回 -6回 -	(莢付豆)	3	00 / 0////12/31 [[] / [] / [+280g ai/ha 散布	1 0 1	· [-	
(豆) 1 80%顆粒水和剤	多肉未成孰可類※	-		13 Og oj/km 前即			國物(1.0(1.0回、0日) (井)
レーセン (果実) 3 80% 顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 (水量221-235 gallon/acre) 9日 間場A:0.69 (開場A:0.68		1	80%顆粒水和剤		1+6回	0日	周提4:0 02(1+6回 0日) (#)
Vモン (果実) 3 80% 顆粒水和剤	(37.)	1					
(果実) 3 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 (水葉217-25g allon/acre)			800/ 晒粉水和刻		வெ	0 日	
レモン (果実) 3 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 (水量21-235 gallon/acre) 6回 0日 間場:0. 42 間場:0. 42 間場:0. 42 間場:0. 43 間場:0. 43 間場:0. 43 間場:0. 43 間場:0. 43 間場:0. 44 間場:0. 56 間場:0. 67 回り に ではまた。18 間場:0. 67 回り に ではまた。18 間場:0. 67 回り に 間場:0. 67 回り に 間場:0. 67 回り に 間場:0. 67 回り に ではまた。18 同場:0. 57 回り に 間場:0. 69 (7回、0日) に ではまた。24 同場:0. 24 同場:0. 25 同場:0. 24 同場:0. 25 同場:0. 26 同場:0. 27 回り に ではまた。89 同の日 に ではまた。89 同場:0. 25 同場:0. 26 同場:0. 28 回場:0. 18 回場:0. 28 回場:0. 18 回場:0.	(果実)	9	00 /0末貝和正/八八十日月1		<u>0</u> E1	<u>0</u> H	
(果実) 3 80%顆粒水和剤 (水量221-235 gallon/acre) 6回 0日 開場3:0.47 開場に0.27 開場に0.27 開場に0.28 開場に0.83 開場の0.56 開場に0.83 開場の0.56 開場に0.83 開場の0.75 開場に0.83 開場の0.56 開場に0.83 開場の0.56 開場に0.83 開場の0.56 開場に0.83 開場の0.75 目標を1.00 日		3					
(来美) 3	レモン		000\ H로사구 기 ' 코브 수비		cl=	0.11	
ポレンジ (果実) 4 80%顆粒水和剤 113g ai/ac 散布 6回 0日	(果実)	0	80%顆粒水和剤		<u> 6</u> 円	<u>0</u> 🖰	— ~-
オレンジ (果実) 4 80%顆粒水和剤 113g ai/ac 散布 5回 0月 間場2:0.83 間場2:0.83 間場2:0.83 間場2:0.83 間場2:0.83 間場2:0.23 間場2:0.16 間場3:0.72 グレープフルーツ (果実) 4 280g ai/ha 散布 (水量3:3-67gal1on/acre) 6回 0月 0月 間場2:0.18 間場3:0.24 間場3:0.18 グレープフルーツ (果実) 3 80%顆粒水和剤 (米量217-242 gal1on/acre) 280g ai/ha 散布 (水量217-242 gal1on/acre) 6回 0月 面場A:0.04 間場3:0.24 ブランペリー※ (果実) 2 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0月 面場A:0.69 (7回、0月) (井) 間場3:0.23 ブルーベリー※ (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0月 間場A:0.33 (6回、0月) (井) 間場5:0.37 ブルーベリー※ (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0月 間場A:0.36 (6回、0月) (井) 間場5:0.87 (6回、0月) (井) 間場5:0.87 (6回、0月) (井) 間場5:0.87 (6回、0月) (井) 間場5:0.87 (6回、0月) (井) 間場5:0.82 (6回、0月) (井) 間場5:0.25 グランベリー (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 5回 3.14日 3.13日 3.13日 3.15日 3.14日 間場6:0.25 イナー (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 8回 0月 日間場5:0.18 間場5:0.18 間場5:0.25 (果実) (無契) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 8回 0月 日間場5:0.18 (無契) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 8回 0月 日間場5:0.25 (無契) 10日 10日 10日 10日 10日 (無契) 10日 10日 10日		3		garron/ acre/			
(果実) 4 80%顆粒水和剤 113g ai/ac 散布 6回 0日 調場に0.83 調場に0.56 (
(果実) 4			80%顆粒水和剤	113g ai/ac 散布	6回	0日	
オレンジ (果実) 1	(朱美)				=		
オレンジ (果実) 1		4					
(果実) 4 (2081b/gallon) 113g ai/ac 散布 6回 0日							圃場A:0.23
(果実) 4 (20816/ga116n) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 (水量53-67ga110n/acre) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 (水量517-242 ga110n/acre) 5 (果実) 3 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 (水量217-242 ga110n/acre) 7 9 0 日 関場に0.24 関場に0.37 7回 0 日 関場に0.38 (回 0 日) (#) 同場に0.58 (回 0 日) (#) 回場に0.58 (回 0 日) (#)				113g ai/ac 散布	6回	0 日	圃場B:0.35
グレープフルーツ (果実) 80%顆粒水和剤 4 280g ai/ha 散布 (水量53- 67gallon/acre) 6回 0日 圃場8:0.18 圃場9:0.18 圃場9:0.18 グレープフルーツ (果実) 80%顆粒水和剤 (果実) 280g ai/ha 散布 (水量217-242 gallon/acre) 6回 0日 圃場8:0.24 圃場8:0.24 圃場8:0.37 ラズベリー※ (果実) 280%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場8:0.69 (7回、0日) (#) (果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場8:2.87 (7回、0日) (#) (果実) 3 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場8:1.33 (6回、0日) (#) (果実) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 0日 個場8:0.483 (6回、0日) (#) (果実) 7 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 個場8:0.483 (6回、0日) (#) (果実) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 個場8:0.403 (6回、0日) (#) (果実) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 個場8:0.287 (6回、0日) (#) (果実) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 10日 10日 (果実) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 10日 10日 (果実) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 10日 10日 (果実) 6回 10日 10日 10日 10日 (果実) <	(果実)		(2081b/gallon)	113g a1/ac fX/II		<u>v</u> H	圃場C:1.05
グレープフルーツ (果実) 80%顆粒水和剤 (水量37- (果実) 280g ai/ha 散布 (水量217-242 gallon/acre) 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6回 6		4					圃場D:0.72
(果実) 80%顆粒水和剤							圃場A:0.18
(果実) 4 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:0. 24 圃場C:0. 37 ラズベリー※ (果実) 2 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:0. 6回 0月 圃場B:0. 24 圃場C:0. 37 ブルーベリー※ (果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2. 87 (7回、0日) (井) 圃場B:0. 43 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 493 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 493 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 89% 顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2. 87 (7回、0日) (井) 圃場B:0. 493 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 869 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 869 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 869 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 887 (6回、0日) (井) 圃場B:0. 881 圃場B:0. 257 (月里) (無袋) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 8回 0日 圃場B:0. 181 圃場B:0. 181 圃場B:0. 181 圃場B:0. 181 圃場B:0. 181 圃場B:0. 251 圃場B:0. 181 圃場B:0. 251 圃場B:0. 251			000/ 昭松 水 和 刘		GITT	0 🗆	圃場B:0.20
グレープフルーツ (果実) 80%顆粒水和剤 3 280g ai/ha 散布 (水量217-242 gallon/acre) 6回 回り日 園場A:0.24 園場C:0.37 園場A:0.69 (7回、0日) (井) 園場A:2.87 (7回、0日) (井) ラズベリー※ (果実) 2 80%顆粒水和剤 (果実) 280g ai/ha 散布 7回 0日 0日 園場A:2.87 (7回、0日) (井) ブラックベリー※ (果実) 1 80%顆粒水和剤 (果実) 280g ai/ha 散布 7回 0日 0日 園場B:0.493 (6回、0日) (井) 園場B:0.493 (6回、0日) (井) 園場F:0.857 (6回、0日) (井) 園場F:0.857 (6回、0日) (井) 園場F:0.857 (6回、0日) (井) 園場G:1.06 (6回、0日) (井) クランベリー (果実) 80%顆粒水和剤 (果実) 280g ai/ha 散布 6回 0.7日 3.14日 園場A:0.151 (6回、14日) 園場B:0.257 園場C:0.282 3.14日 園場A:0.10 園場B:0.181 園場A:0.10 園場B:0.181 園場B:0.181 園場C:0.10 園場B:0.25	(果実)		00 70 程机 /八和]]	(· • · <u> </u>	<u> </u>	<u>0</u> p	圃場C:0.18
(果実) 80%顆粒水和剤 (水量217-242 gallon/acre) 6回 0日 圃場B:0.24 圃場C:0.37 ラズベリー※ (果実) 2 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:0.69 (7回、0日) (#) (果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2.87 (7回、0日) (#) 圃場B:2.33 ブラックベリー※ (果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2.87 (7回、0日) (#) 圃場B:0.493 (6回、0日) (#) 圃場B:0.918 (6回、0日) (#) 圃場B:0.918 (6回、0日) (#) 圃場B:0.918 (6回、0日) (#) 圃場B:0.869 (6回、0日) (#) 圃場B:0.869 (6回、0日) (#) 圃場B:0.857 (6回、0日) (#) 圃場B:0.818 圃場B:0.18 圃場B:0.18 圃場B:0.18 圃場B:0.18 圃場B:0.25 (無袋)		4		0.8011011/ 0010/			圃場D:0.18
(果実) 80%顆粒水和剤 (水量217-242 gallon/acre) 6回				280g ai/ha 散布			圃場A:0.24
画場C:0, 37 画場C:0, 37 同場A:0, 69 (7回、0日) (#) 画場A:0, 69 (7回、0日) (#) 画場B:2, 33 ブラックベリー※ (果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2, 87 (7回、0日) (#) 圃場A:1, 33 (6回、0日) (#) 圃場A:1, 33 (6回、0日) (#) 圃場B:0, 493 (6回、0日) (#) 圃場B:0, 493 (6回、0日) (#) 圃場B:0, 893 (6回、0日) (#) 圃場B:0, 869 (6回、0日) (#)			80%顆粒水和剤	(水量217-242	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場B:0.24
(果実) 2 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 0日 圃場B:2.33 ブラックベリー※ (果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2.87 (7回、0日) (井) ブルーベリー※ (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 0日 個場A:1.33 (6回、0日) (井) 圃場B:0.493 (6回、0日) (井) 圃場C:0.918 (6回、0日) (井) 圃場C:0.918 (6回、0日) (井) 圃場C:0.869 (6回、0日) (井) 圃場C:0.869 (6回、0日) (井) 圃場C:0.857 (6回、0日) (井) 圃場C:0.857 (6回、0日) (井) 圃場C:0.282 園場C:0.181 圃場C:0.282 園場C:0.181 圃場C:0.181 圃場C:0.10 圃場B:0.181 圃場C:0.10 圃場B:0.25 個場C:0.10 圃場C:0.11 圃場C:0.25	(未天)	3		gallon/acre)			圃場C:0.37
(果実) 2 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 0日 圃場B:2.33 ブラックベリー※ (果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2.87 (7回、0日) (井) ブルーベリー※ (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 0日 圃場A:1.33 (6回、0日) (井) の 日 圃場B:0.493 (6回、0日) (井) 圃場C:0.918 (6回、0日) (井) 圃場C:0.918 (6回、0日) (井) 圃場E:0.869 (6回、0日) (井) 圃場F:0.857 (6回、0日) (井) 圃場G:1.06 (6回、0日) (井) 圃場G:1.06 (6回、0日) (井) 圃場B:0.257 園場B:0.257 園場B:0.181 (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 8回 0日 圃場B:0.18 「井) 園場C:0.10 園場B:0.21 圃場D:0.21 園場E:0.25	ラズベリー※		000/mmilet to del		7回	0日	圃場A:0.69 (7回、0日) (#)
(果実) 1 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 7回 0日 圃場A:2.87 (7回、0日) (井) 圃場B:0.493 (6回、0日) (井) 圃場B:0.493 (6回、0日) (井) 圃場B:0.918 (6回、0日) (井) 圃場B:0.869 (6回、0日) (井) 圃場B:0.869 (6回、0日) (井) 圃場F:0.857 (6回、0日) (井) 圃場F:0.857 (6回、0日) (井) 圃場G:1.06 (6回、0日) (井) 圃場G:1.06 (6回、0日) (井) 圃場G:1.06 (6回、0日) (井) 圃場B:0.257 圃場C:0.282 3,14日 圃場D:0.181 圃場B:0.10 個場B:0.18 圃場B:0.10 個場B:0.18 圃場B:0.10 個場B:0.18 圃場B:0.25 個場C:0.10 圃場B:0.25	(果実)	2	80%顆粒水和剤	280g a1/ha 散布	6回	0日	圃場B:2.33
(果実) 1	ブラックベリー※		and of more list. I won that				
ブルーベリー※ (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回	(果実)	1	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	7回	0日	圃場A:2.87 (7回、0日) (#)
ブルーベリー※ (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 0日 6回 圃場B:0.493(6回、0日)(#) 圃場C:0.918(6回、0日)(#) 圃場D:0.677(6回、0日)(#) 圃場E:0.869(6回、0日)(#) 圃場F:0.857(6回、0日)(#) 圃場F:0.857(6回、0日)(#) 圃場F:0.857(6回、0日)(#) 圃場G:1.06(6回、0日)(#) 圃場G:1.06(6回、0日)(#) 圃場B:0.257 (毎回、0日)(#) 圃場B:0.257 (毎回、0日)(#) 圃場B:0.257 (毎回、0日)(#) 圃場B:0.257 (毎回、0日)(#) 圃場B:0.257 (毎回、0日)(#) 圃場B:0.181 (毎回、0日)(毎回場B:0.181 (毎回場B:0.181 (毎回場B:0.181 (毎回場B:0.181 (毎回場B:0.181 (毎回場B:0.181 (毎回場B:0.251 (毎回場B:0.2	V. 1.22 -7					•	
ブルーベリー※ (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 0日 							
(果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 圃場D:0.677 (6回、0日) (#) 圃場E:0.869 (6回、0日) (#) 圃場F:0.857 (6回、0日) (#) 圃場G:1.06 (6回、0日) (#) [申					0日		
(果美)			80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布		6回	
7	(果実)		2 2 10 NSCI-11 (1 H LI)	2008 01/110 11/111		V (
7							
クランベリー (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 3,14日 3,13日 3,15日 圃場C:0.282 3,14日 圃場D:0.181 圃場A:0.10 圃場B:0.18 圃場B:0.18 圃場C:0.10 圃場B:0.25 (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 (無袋) 151g ai/ha 散布 8回 0日 圃場D:0.21 圃場D:0.25		7			0,7日		
クランベリー (果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 3,13日 3,15日 3,15日 圃場D:0.282 圃場C:0.282 3,14日 圃場D:0.181 圃場A:0.10 圃場B:0.18 (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 (無袋) 151g ai/ha 散布 8回 0日 面場C:0.10 圃場D:0.21 圃場D:0.25		1				2 14□	
(果実) 80%顆粒水和剤 280g ai/ha 散布 6回 3,15日 圃場C:0.282 3,14日 圃場D:0.181 順場A:0.10 圃場B:0.18 (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 8回 0日 面場C:0.10 圃場D:0.21 圃場E:0.25	L						
(未美) 4 <u>3, 15日 圃場</u> C:0. 282 3, 14日 圃場D:0. 181 圃場A:0. 10 圃場B:0. 18 圃場B:0. 18 圃場C:0. 10 圃場D:0. 21 圃場D:0. 21 圃場D:0. 25			80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回		
バナナ (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 <u>8</u> 回 <u>0</u> 日 <u>0</u> 日 <u>圃場</u> C:0.10 圃場D:0.21 圃場E:0.25	(本天)						
バナナ (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 8回 0日 圃場C:0.18 圃場C:0.10 圃場D:0.21 圃場E:0.25		4				<u>3</u> , 14日	
バナナ (果実) (無袋) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 <u>8</u> 回 <u>0</u> 日 <u>圃</u> 場C:0.10 圃場D:0.21 圃場E:0.25							
(果実) 80%顆粒水和剤 151g ai/ha 散布 (無袋) <u>8</u> 回 0日 団場の1.0.10 圃場D:0.21 圃場E:0.25	バナナ						
(無袋)			80%顆粒水和剤	151g ai/ha 散布	8回	0日	
圃場E:0.25			- / - / > / - / > / - / > / - / > / - / >	0/ 114 114		<u>-</u> -	
6							
		6					圃場F:0.15

	試験		試験条件			
農作物	圃場	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	最大残留量(ppm)
バナナ (果実) (袋詰)	6	80%顆粒水和剤	151g ai/ha 散布	<u>8</u> 回	<u>0</u> 日	圃場A:0.04 圃場B:0.01 圃場C:0.02 圃場D:0.05 圃場E:0.02 圃場F:0.13
マンゴー (果実)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	<u>6</u> 回	<u>0</u> 日	圃場A: 0. 243 圃場B: 0. 0686 圃場C: 0. 444
ライチ (果実)	2	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	5回	<u>0</u> 日	圃場A:1.66 圃場B:0.231
パパイヤ (果実)	2	500g ai/kg	80g ai/ha 散布 160 g ai/ha 散布	6回	0, 3, 7, 10, 14日	圃場A:0.16 (6回、0日) 圃場B:0.49 (6回、0日)
綿実 (種子)	12	80%顆粒水和剤	18.6g ai/km 畝間散布	1回	202日 180日 182,217日 184,237日 166日 163,218日 161,205日 182日 190日 207日 148,198日 161,215日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01 圃場C:<0.01 圃場D:<0.01 圃場E:<0.01 圃場G:<0.01 圃場H:<0.01 圃場I:<0.01 圃場J:<0.01 圃場J:<0.01
なたね (種子)	1	水和剤 (250g ai/L) フルトリアフォ	250g ai/L 散布	2回	<u>21</u> , 23日	圃場A:0.05
なたね (種子)	1	ァ/・1 ファッス ル 水和剤	200g ai/L 散布	2回	<u>21</u> , 23日	圃場A:0.03
キャノーラ (種子)	2	80%顆粒水和剤	448g ai/ha 散布	1回	71日 65日	圃場A:<0.01 圃場B:0.01
アーモンド (種子)	5	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	29日 29日 29日 29日 29日 28日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01 圃場C:<0.01 圃場D:<0.01 圃場E:<0.01
ピスタチオ (種子)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	<u>7</u> 日	圃場A:0.406 圃場B:0.354 圃場C:0.244
ホップ (新鮮穂軸)	2	フロアブル (250 g ai/L)	250g ai/ha 散布	6回	28日 26日	圃場A:3.2(6回、28日)(#) 圃場B:3.4(6回、26日)(#)
ホップ ※ (乾燥穂軸)	4	フロアブル (250 g ai/L)	250g ai/ha 散布	6回	28日	圃場A:12 (6回、28日) (#) 圃場B:10 (6回、28日) (#) 圃場C:15 (6回、26日) (#) 圃場D:9.3 (6回、26日) (#)

農作物	試験		試験条件			具十难知县 ()
長作物	圃場	剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	最大残留量(ppm)
= , ,						圃場A:6.20
ディル (種子)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	<u>0</u> 日	圃場B:17.4
(1至1)	3					圃場C:23.3
W 2 5 0				<u>6</u> 回		圃場A:46.3
バジル (葉)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	5回	<u>0</u> 日	圃場B:23.3
(*)	3			<u>6</u> 回		圃場C:19.3
				0,8目	圃場A:0.107(6回、8日)(#)	
1.0 - 1.1°/				6回	0,6目	圃場B:0.369(6回、0日)(#)
ピーマン <u>※</u> (果実)		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	이트	0日	圃場C:0.314(6回、0日)(#)
					0,7日	圃場D:0.242(6回、7日)(#)
	5			7回	0日	圃場E:0.136(7回、0日)(#)
					0,8日	圃場A:0.834(6回、0日)(#)
とうがらし※		80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場B:0.499(6回、0日)(#)
(果実)		00 70 程 4 4 7 1 7 1 7 1	Zoug ai/iia 取和		0日	圃場C:0.059(6回、0日)(#)
	4			8回	0日	圃場D:0.915(8回、0日)(#)
コーヒー豆※		80%顆粒水和剤	50g ai/ha 散布	5回	21, 28,	圃場A:<0.01(5回、21日)(#)
(種子)	1				35, 42 目	

海外で実施された作物残留試験のうち、作物残留試験が実施された国の使用方法の範囲内で試験が行われていない試験成績 等については記載していない。

ただし、作物名に「※」が記されている未成熟豆類、多肉未成熟豆類、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、ホップ、ピーマン、とうがらし及びコーヒー豆の試験については作物残留試験が実施された国における使用方法の範囲外で実施されているものの、作物残留試験条件等を考慮し、基準値設定の際の参考とすることとした。 一部の作物残留試験については、各国政府の要請により記載していない。

最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。

なお、食品安全委員会農薬専門調査会の農薬評価書「アゾキシストロビン」に記載されている作物残留試験成績は、各試験 条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の 定義と異なっている。

				参考基準値				
農産物名	基準値 案	基準値 現行	登録 有無	国際 基準	外国 基準値		作物残留試験成績	
/A/	ppm	ppm		ppm		opm	ppm	
米(玄米をいう)	0.2	5	0		5.0	アメリカ	<pre><0.01(#), <0.01(#), 0.01(#), 0.02(#), 0.04(#\$), 0.02(#), 0.03(#), 0.04(#), <0.01(#), 0.02(#), 0.02(#), 0.02(#) [0.30, 2.7, 2.2, 0.41, 0.19, 0.27,</pre>	
小麦	0.5	0.5	0		0.3	EU	0.02(#), 0.10(#\$) [0.01, 0.03, 0.02, 0.02, 0.03]	
小友 大麦 ライ麦	0.3	0.3			0.3	EU	[0.01, 0.00, 0.02, 0.02, 0.03]	
	0.3	0.3			0.3	EU Zala	[<0.01, <0.01, 0.02, <0.01, <0.01,	
とうもろこし そば	0.05	0.1			0.05	アメリカ NZ	<0.01]	
その他の穀類	0.3	0.3			0.3	EU	0.02, 0.01,<0.01(#), <0.01(#)	
							【0.02, 0.01,<0.01(#), <0.01(#) 【0.04, 0.12, 0.02, 0.07, 0.06, 0.06, 0.02(大豆) <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, 0.01 (乾	
大豆	0.5	0.5	0		0.5	アメリカ	燥豆)】 0.01, 0.01, <0.01(#), <0.01(#) 【米国の大豆及び乾燥豆のデータを	
小豆類(いんげん、ささげを含む※)	0.5	0.3	0		0.50	アメリカ	大国の大豆及び乾燥豆のデータを 参照】 【米国の大豆及び乾燥豆のデータを	
えんどう	0.5	0.3			0.50	アメリカ	【米国の人豆及び乾燥豆のケータを 参照】 【米国の大豆及び乾燥豆のデータを	
そらまめ	0.5	0.3			0.50	アメリカ	参照】	
らっかせい	0.2	0.01			0.2	アメリカ	(0.01, (0.01, 0.01, 0.01, 0.12, (0.01, (0.01, 0.06, 0.01))	
その他の豆類	0.5	0.3			0.50	アメリカ	【米国の大豆及び乾燥豆のデータを 参照】	
ばれいしょ さといも類(やつがしらを含む) かんしょ やまいも(長いもをいう) こんにゃくいも その他のいも類	0.05 0.03 0.03 0.03	0.04 0.05			0.05 0.03 0.03 0.03 0.05 0.05	EU アメリカ アメリカ アメリカ EU アメリカ	【0.01, 0.01, 0.01, 0.01/0.01, 0.02, 0.01, 0.03/0.01, <0.01, 0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01] <0.01, <0.01, <0.01] <0.01, <0.01] <0.01, <0.01] <0.01] <0.01 <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01] <0.01	
てんさい さとうきび	0.5	0.1 0.02			0.5	アメリカ	<pre><0.01, <0.01, <0.01(#), <0.01(#) [0.03, 0.05, 0.17, 0.08, 0.04, 0.10,</pre>	
だいこん類(ラディッシュを含む)の根	0.5	0.3	0		0.5	アメリカ	<0.01, <0.01 [0.41, 0.26, 0.14, 0.37, 0.11] 0.44, 0.14	
だいこん類(ラディッシュを含む)の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉	50 0.5 15	0.3			50.0 0.5 25	アメリカ アメリカ アメリカ	[23.6, 32.4, 12.8, 9.9, 14.3] 0.02, 0.04 2.36, 8.64(\$)	
西洋わさび	0.5	0.4			0.5	アメリカ	【米国のだいこん類の根及びテンサイのデータを参照】	
クレソン	3.0	5	0		3.0	アメリカ	<pre></pre>	
はくさい	3.0	0.5	0		3.0	アメリカ	【米国のキャベツとブロッコリーの データを参照】 0.08、<0.01 【0.176、0.101、0.0251、0.174(外葉	
キャベツ	3.0	0.5	0		3.0	アメリカ	なし) 1.76,0.90,0.321,1.99(外葉 あり)】 【0.02,0.04,0.05/	
芽キャベツ ケール こまつな きょうな チンゲンサイ	3.0 5 5 5 5	5 5 5			3.0 25 25 25 25	アメリカ アメリカ アメリカ アメリカ アメリカ	【米国のキャベツとブロッコリーの データを参照】 【0.08, 0.32, 0.31】 〈0.1, 2.5(\$) 0.4, 2.4(\$)	

農産物名	基準値 案	基準値 現行	登録 有無	国際 基準		外国 甚準値	作物残留試験成績
	ppm	ppm		ppm	<u> </u>	ppm	ppm
カリフラワー ブロッコリー	3.0 3.0	5 5			3.0 3.0		【0.02, 0.06, 0.17, 0.15/米国のキャベツとブロッコリーのデータを参照】 【0.804, 1.29, 2.13, 0.187】 0.12, 2.34(しろな) 0.76, 2.19(大山そだち) 0.86, 0.92(サガミグリーン) 0.82, 0.73(畑わさび)
- 11) (A)) of madda							【米国のレタス、リーフレタス、セロリ
その他のあぶらな科野菜	30	5	申・○		30.0	アメリカ	及びほうれんそうのデータを参照】 【米国のだいこん類の根、テンサイ及
ごぼう	0.5	0.3			0.5	アメリカ	びにんじんのデータを参照】
ナルシフィー	0.5	0.4			0.5	アメリカ	【米国のだいこん類の根、テンサイ及 びにんじんのデータを参照】
アーティチョーク	4.0	5			4.0	アメリカ	【1.6, 1.7, 2.3】 【米国のレタス、リーフレタス、セロリ
チコリ	30	5			30.0	アメリカ	及びほうれんそうのデータを参照】 〈0.05, 1.18
エンダイブ	30	5	0		30.0	アメリカ	【米国のレタス、リーフレタス、セロリ 及びほうれんそうのデータを参照】
しゅんぎく	30	5			30.0	アメリカ	【米国のレタス、リーフレタス、セロリ 及びほうれんそうのデータを参照】
							1.52, 2.94, 2.4, 2.5 【2.49, 3.30, 3.43, 3.77, 2.43, 4.70, 3.39, 2.12(レタス) 6.1, 3.4, 4.4, 10.0, 8.2, 4.9, 13.5,
ノタス(サラダ菜及びちしゃを含む)	30	5	0		30.0	アメリカ	2.7(非結球レタス)】 2.2, 1.6(葉ごぼう) 0.86(ホトケノザ)
その他のきく科野菜	50	5			50	アメリカ	0.36 (ゴギョウ) 【米国のバジルのデータを参照】 0.02(#\$), <0.01(#)
たまねぎ	0.1	0.1	0		0.05	EU	【0.55, 0.20, 0.45, 0.30, <0.01, 0.14, 0.28, 0.06】 0.96, 0.20 (根深ねぎ) 1.42, 1.20 (葉ねぎ)
ねぎ(リーキを含む) こんにく こら	7.5 0.1 5	5 0.1 5	000		7.5 0.05 3	EU	[5.5, 1.4/1.2, 1.4, 2.3, 0.58/0.96, 1.9, 2.0, 0.19] <0.01, <0.01 1.10, 2.42
アスパラガス	2	5	O		0.05	EU	0.83(\$), 0.13
bltš	1	5	0		0.05		0.1, 0.4(\$) 0.02, 0.02(らっきょう)
その他のゆり科野菜	50	5	0		50	アメリカ	【米国のバジルのデータを参照】
こんじん ペースニップ	0.5	0.1	0		0.5		0.02(\$), <0.01 【0.17, 0.11, 0.23, 0.02, 0.29, 0.12】 【米国のだいこん類の根、テンサイ及
N- A-97	0.5	0.4			0.5	アメリカ	びにんじんのデータを参照】 0.05, 0.33 【19.7, 14.2/米国のレタス、リーフレ
パセリ	20	_			20.0	マルル	タス、セロリ及びほうれんそうのデータ
セロリ	30 30	5 5	0		30.0 30.0	アメリカ	を参照】 2.2】
みつば	5	5	0		3	EU	1.6, 1.7 0.7, 0.8(せり)
その他のせり科野菜	50	5	0		50		【米国のバジルのデータを参照】
ヘマト ピーマン	1 3	1 2	申		2.0 2.0		0.40(#\$), 0.09(#) 1.18, 1.28
よす その他のなす科野菜	2.0	2 2	0		2.0 2.0	アメリカ	0.26, 0.58(\$)
こりで のより 付野米	2.0				2.0		0.20(#), 0.48(#\$)
きゅうり(ガーキンを含む)	1	1	0		1	オーストラリア	【0.08, 0.06, 0.05, 0.04, 0.09, 0.07, 0.04】 0.3(#), 0.3(#)(かぼちゃ)
かぼちゃ(スカッシュを含む)	1	1	0		1	オーストラリア	0.2, 0.2(ズッキーニ) 【0.08, 0.10, 0.05, 0.05, 0.11】
しろうり よいか		1	0		1	オーストラリア	
9 V 1/J-		1	0			オーストラリア	0.01, <0.01 <0.01, <0.01
メロン類果実	1	1	0		1 =	オーストラリア	【0.17, 0.14, 0.10, 0.19, 0.25, 0.1 (カンタロープ)】
まくわうり その他のうり科野菜	1	1	0		1 =	オーストラリア オーストラリア	

	参考基準値						
農産物名	基準値 案	基準値 現行	登録 有無	国際 基準		外国 甚準値	作物残留試験成績
74/11/V F	ppm	ppm	13 7111	ppm	ppm		ppm
							[2.28, 18.5, 8.25, 2.81, 23.0, 13.6, 13.6, 12.5/16, 6.2, 10.1, 9.6/14,
ほうれん草	30				30.0	アメリカ	5.0, 7.7, 12.0]
たけのこ		0.05			0.05	EU	1.00.1.00
オクラ しょうが	0.03	0.04	申		2.0 0.03	アメリカ アメリカ	1.22, 1.06 【米国のじゃがいものデータを参照】
		0,01					【米国の未成熟豆類のデータを参
未成熟えんどう	3.0	2	申		3.0	アメリカ	照】 【米国の未成熟豆類のデータを参
未成熟いんげん	3.0	2			3.0	アメリカ	照】
えだまめ	3.0	2			3.0	アメリカ	【米国の未成熟豆類のデータを参 照】
マッシュルーム		0.05			0.05	EU	
しいたけ		0.05			0.05	EU	
その他のきのこ類		0.05			0.05	EU EU	【火星のジンスのギーカナ会の】
その他の野菜	50	5			50	アメリカ	【米国のバジルのデータを参照】
みかん なつみかん なつみかんの外果皮	1.0	1			1.0	アメリカ	【米国のレモンとグレープフルーツの データを参照】
							【米国のレモンとグレープフルーツの
なつみかんの果実全体 レモン	1.0 1.0	1			1.0 1.0	アメリカ アメリカ	データを参照】 【0.69, 0.61, 0.58/0.42, 0.47, 0.28】
	1.0	1			1.0	1 1.114	[0.44, 0.28, 0.83, 0.56/0.23, 0.35, 1.05, 0.72]
オレンジ(ネーブルオレンジを含む)	1.0	1			1.0	アメリカ	/米国のレモンとグレープフルーツ のデータを参照】
グレープフルーツ	1.0	1			1.0	アメリカ	[0.18, 0.29, 0.18, 0.18/0.24, 0.24, 0.37]
ライム	1.0	1			1.0	アメリカ	【米国のレモンとグレープフルーツの データを参照】
その他のかんきつ類果実	1.0	10			1.0	アメリカ	【米国のレモンとグレープフルーツの データを参照】
りんご	2	2			0.05	EU	0.98(#), 0.14(#)
日本なし 西洋なし	2 2	2 2			0.05 0.05		0.60, 0.36, 0.68, 0.35
マルメロ	2	2			0.05		
びわ	0.1	0.1	0		2	アメリカ	0.017(\$), 0.008
66	1.5	1.5			1.5	アメリカ	<0.01, 0.01
ネクタリン あんず(アプリコットを含む)	3 1.5	1.5 1.5			1.5 1.5	アメリカ アメリカ	0.5, 1.4(\$)
すもも(プルーンを含む)	1.5				1.5		
うめ おうとう(チェリーを含む)	1.5	1.5 5			0.05 1.5	EU アメリカ	0.6, 0.7 1.30(\$), 0.47
いちご	3	5			1.5	<i>7 </i>	1.20(#), 1.18(#)
ラズベリー	5.0				5.0	アメリカ	[2.33, 0.69(#)]
ブラックベリー	5.0	10			5.0	アメリカ	【米国のラズベリーのデータを参照】
ブルーベリー	3.0	10			3.0	アメリカ	0.918((#), 1.06(#), 0.677(#), 0.869(#)
クランベリー	0.5				0.50	アメリカ	[0.151, 0.257, 0.282, 0.181]
ハックルベリー	3.0	10			3.0	アメリカ	【米国のブルーベリーのデータを参 照】
その他のベリー類果実	5.0	10			5.0	アメリカ	【米国のラズベリーのデータを参照】
ぶどう かき	10	10 1			3 2	カナタ゛ アメリカ	4.22(#\$), 1.68(#) 0.05, 0.36(\$)
<i>W</i> -6	1	1			2	1 771	(0.10, 0.18, 0.10, 0.21, 0.25, 0.15
. \$ 1. 1.	0.0	0				7 H.L	(無袋)/0.04, 0.01, 0.02, 0.05,
バナナ キウィー	2.0	0.1			2.0 0.05	アメリカ EU	0.02, 0.13(袋詰)】
パパイヤ	2.0	2			2.0	アメリカ	[0.16, 0.49]
アボカド	1	2			1	オーストラリア	【オーストラリアのアボカドのデータを 参照】
パイナップル		2			0.05	EU	- · · · · <u>-</u>
グアバ	0.3	2			2.0	アメリカ	0.03(#), 0.08(#\$)
マンゴー	1	2	0		0.5	オーストラリア	0.4, 0.5 【0.243, 0.0686, 0.444】
パッションフルーツ	1	2	0		2.0	アメリカ	0.33, 0.30
なつめやし		10			0.05	EU	

接来		参考基準値							
PDBM	曲文业石							作物残留試験成績	
でからかりを持て	農産物名			有無		ž		ppm	
でかきかりの強子 (1.56 (0.231 (ケイケ))		pp	ppin		pp		ppiii		
のようかの様子 は少ん様子 にはなの様子 にもして にはなの様子 にもして にはなの様子 にもして にはなの様子 にもして にはなの様子 にもして にもして にもして にもして にはなの様子 にもして にもして にもして にもして にもして にもして にもして にもして									
このの語 1.0 0.05 1.0 7月分 (2.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (3.01, (その他の果実	3		0		2.0	アメリカ	【1.66, 0.231(ライチ)】	
(本にはなの種子						1 =			
海実	こまの種子	1.0						【火国のキャノーラのデータを参照】	
##実 0.02 0.03	・、パンパス・ペンパ里(1.0	0.0			1.0	1 1711		
なたね 1 1 1 0.05 EU 【0.05/0.03/⟨0.01, 0.01] との他のオイルシード								<0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01,	
その他のオインシード ぎんなん くう						1 =			
(おんた)	/L/C44	1	1			0.5	EU	[0.05/0.03/\0.01, 0.01]	
(ク)	その他のオイルシード		0.04						
ペカン	ぎんなん	0.02	0.02			0.1	EU		
アーモンド									
②み・シン類 0.02 0.02 0.02 0.00 0.00 0.00 0.00 0.0								[[20,01,20,01,20,01,20,01]	
無						-		(0.01, \0.01, \0.01, \0.01, \0.01)	
□・レー豆 カッオ豆 20 0.05 0.02 20.0 7/9/h 【(0.01, (0.01, 0.16] 1) 1/2(#), 10(#),15(#), 9.3(#) 1	その他のナッツ類	0.5	0.02			0.50	アメリカ	【0.406, 0.354, 0.244(ピスタチオ)】	
カカオ豆 ボップ 20 0.02				0		-			
ボップ その他のスパイス 30 10		0.05				0.05	ブラシル	[<0.01, <0.01, 0.16]	
その他のスパイス 10		20				20.0	アメリカ	[12(#), 10(#),15(#), 9.3(#)]	
	その他のスパイス	30	10						
その他のハーブ 50 5 申・○ 50 アメリカ (1.5, 0.8(あとつき) (0.11, 0.04(ミンソ) (1.481, 14.7、4.36, 5.60, 12.2, 10.2 10.7 1.50, 7.52, 7.19(マスタード) 46.3, 23.3, 19.3(ベジル) 1 サンゲ 46.3, 23.3, 19.3(ベジル) 1 0.01 カナゲ 46.3, 23.3, 19.3(ベジル) 1 0.01 カナゲ 46.3, 23.3, 19.3(ベジル) 1 0.01 カナゲ 46.3, 23.3, 19.3(ベジル) 1 0.03 スリカ サンゲ 46.3, 23.3, 19.3(ベジル) 1 0.03 スリカ サンゲ 46.3, 23.3, 19.3(ベジル) 1 0.03 スリカ サンゲ 40.010 応移 中の指筋 0.03 0.03 0.03 7メリカ 40.010 0.03 カナゲ 60.010 0.03 カナゲ 60.010 0.03 カナゲ 60.010 0.05 0.06 カナゲ 60.010 0.05 0.06 カナゲ 60.010 0.05 0.06 カナゲ 60.010 0.05 0.010 7メリカ 40.010 7メリカ 40.010 7メリカ 40.010 7メリカ 60.010 7メース・フリア 60.011 オース・フリア 60.011 オース・フリア 60.011 オース・フリア 60.011 オース・フリア 60.011 オース・フリア 60.010 7メース・フリア 60.011 オース・フリア 60.010 7メース・フリア 60.011 オース・フリア 60.010 7メース・フリア 7メース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロ								5.86, 11.8(畑わさび)	
をの他のハーブ 50 5 申・○ 50 7列力 (4.81, 14.7、4.3 6, 5.60, 12.2, 10. 21.0, 7.52, 7.19 (マスタード) 46.3, 23.3, 19.3 (ベジル) 47.3 (ベジル) 47.3 (ベジル) 47.3									
その他のハーブ 50 5 中・○ 50 7別力 46.3, 23.3, 19.3 (ベジル)】 中の筋肉 豚の筋肉 0.01 0.02 0.01 カナダ 46.3, 23.3, 19.3 (ベジル)】 その他の陰棲哺乳類に属する動物の筋肉 0.01 0.02 0.01 カナダ 46.3, 23.3, 19.3 (ベジル)】 ・ 中の脂肪 0.03 0.03 0.03 0.03 0.03 7.3 カナダ 0.01 7.3 リカ 4.0 1.0 1 7.3 リカ 4.0 1.0 1 7.3 リカ 4.0 1.0 1 7.3 リカ 4.0 1 7.3									
その他のハーブ								[4.81, 14.7, 4.36, 5.60, 12.2, 10.7,	
中の筋肉 0.01 0.02 0.01 カナゲ その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉 0.01 0.02 0.01 カナゲ その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪 0.03 0.03 0.03 アメリカ その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪 0.03 0.03 0.03 カナゲ その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓 0.3 0.01 0.3 カナゲ その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓 0.3 0.1 0.3 カナゲ その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 0.07 0.05 0.07 アメリカ その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 0.07 0.04 0.07 アメリカ その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部位 0.07 0.04 0.07 アメリカ その他の酸毒哺乳類に属する動物の食用部位 0.01 0.02 0.010 アメリカ 発の食用部位 0.07 0.04 0.07 アメリカ 第の脂肪 0.01 0.05 0.011 オーストラリア その他の家きんの筋肉 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの肝臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの骨髄 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの骨部位 0.01 0.05 0.01 <td>70140</td> <td>50</td> <td>_</td> <td>+ 0</td> <td></td> <td></td> <td>マガム</td> <td></td>	70140	50	_	+ 0			マガム		
ROの節肉				₱•∪		1		46.3, 23.3, 19.3(\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉									
IROn IBin Continue	その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.01	0.02				カナタ゛		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪 性の肝臓 豚の肝臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓 牛の腎臓 のの6 その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部 位 の07 の07 の08 の09 の07 の06 の07 の07 の07 の07 の09 その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部 位 の07 の07 の07 の07 の09 の07 の09 の07 の09 の07 の09 の07 の09 の07 の09 の09 の09 の09 の09 の09 の09 の09									
# 中の肝臓									
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓 もの腎臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 との他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部 位 での他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部 位 での他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部 位 での他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部 位 での他の容きんの筋肉 多の脂肪 その他の家きんの脂肪 多の脂肪 その他の家きんの脂肪 多の腎臓 その他の家きんの腎臓 の.01 の.01 の.01 の.05 の.01 の.05 の.01 の.05 の.01 の.05 の.01 の.05 の.01 の.05 の.01 の.05 の.01 の.05 の.01 カーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア カの卵 のの他の家きんの卵 のの1 のの1 カーの1 カーの2 カーの2 カーの3 のの8 カーの4類(「中間を類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 カー類(「甲殻類に限る。) のの8 のの8 のの8 のの8 のの8 のの8 のの8 のの8 のの8 のの						-	カナタ゛		
中の腎臓	74 1 74 1 74 7 1								
Rom Pim Pi									
中の食用部位 豚の食用部位 佐 0.07 0.01 0.04 0.02 0.07 0.010 アメリカ 0.010 アメリカ 0.007 アメリカ 乳の筋肉 その他の家きんの筋肉 鶏の脂肪 その他の家きんの脂肪 鶏の脂肪 その他の家きんの脂肪 のの脂肪 その他の家きんの肝臓 親の肝臓 その他の家きんの肝臓 シーでの他の家きんの腎臓 シーでの他の家きんの腎臓 シーでの他の家きんの腎臓 シーでの他の家きんの腎臓 シーでの他の家きんの食用部位 シーでの他の家きんの食用部位 シーでの他の家きんの食用部位 シーでの他の家きんの食用部位 シーでの他の家きんの肉肉 シーでの他の家きんの肉肉 シーでの他の家きんの肉肉 シーでの他の家きんの肉肉 シーでの他の家きんの肉肉 シーでの他の家きんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さんの肉肉 シーでの他の家さりの肉肉 シーでの他の家さりの肉肉 シーでの他の家さりの肉肉 シーでの他の家さりの肉肉 シーでの他の魚類に限る。) 魚介類(すずき自魚類に限る。) 魚介類(すずき自魚類に限る。) 魚介類(すずき自魚類に限る。) 魚介類(すずき可食類に限る。) 魚介類(すずき可食類に限る。) 魚介類(すずき可食類に限る。) 魚介類(可食の食物質に限る。) 魚介類(可食の食物質に限る。) 魚介類(可食の食物質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 色のののの皮質に限る。) 魚介類(可食の皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に取る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に取る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に関係の。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色ののの皮質に限る。) 色のの皮質に限る。) 色のの皮質に限る。) 色のの皮質に限る。) 色のの皮質に限る。) 色のの皮質に限る。) 色のの皮質に関係ののの皮質に限る。) 色のの皮質に関係の皮質に限る。) 色のの皮質に関係の皮質に限る。) 色の皮質に関係の皮質に限る。) 色のの皮質に皮質に限る。) 色のの皮質に皮質に限る。) 色のの皮質に皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その他の皮質にして、) その性の皮質にして、) その性の皮質にして、) その性の皮質にして、) その性の皮質にして、) その性の皮質にして、) その性の皮質にして、) その性の皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) その皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質にして、) をの皮質	1 1 1 3 /4/25					1 3			
下の食用部位	II - A EI den III					=			
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部位 0.07 0.04 0.07 アメリカ 乳の筋肉 0.01 0.05 0.01 オーストラリア ストラリア ストの他の家きんの腎臓 の.01 0.05 0.01 オーストラリア ストラリア ストの他の家きんの腎臓 の.01 0.05 0.01 オーストラリア ストラリア									
位 0.07 0.04 0.008 0.006 アメリカ 鶏の筋肉 0.01 0.05 0.01 オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア カーストラリア カー教員に限る。) カー類(さけ)自角類に限る。) カー類(さけ)自角類に限る。) カー類(さけ)自角類に限る。) カー類(さけ)自角(力類(に限る。) カー類(自身類に限る。) カー類(自身類に限る。) カー類(自身類に限る。) カー類(自身類に限る。) カー類(自身類に限る。) カー類(自身類に限る。) カー類(自身類に限る。) カー類(自身質に限る。) カー類(自身質に限る。) カー類(自身質に限る。) カー類(自身質に限る。) カー類(自身質に限る。) カーストラリア カーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラーストラ		0.01	0.02			0.010			
親の筋肉	位	0.07	0.04			0.07	アメリカ		
その他の家きんの筋肉	乳	0.01	0.008			0.006	アメリカ		
鶏の脂肪 その他の家きんの脂肪									
その他の家きんの脂肪									
鶏の肝臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 2の他の家きんの肝臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 3の腎臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 2の他の家きんの腎臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 2の他の家きんの食用部位 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 2の他の家きんの食用部位 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 2の他の家きんの食用部位 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 2の他の家きんの卵 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 0.008 カー類(クロー) オーストラリア 0.01 オーストラリア 0.008 カーダ 0.0									
鶏の腎臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの腎臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 鶏の食用部位 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの食用部位 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの卵 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの卵 0.008 0.008 0.01 オーストラリア 魚介類(さけ目魚類に限る。) 0.008 0.008 0.008 魚介類(手機類に限る。) 0.008 0.008 0.008 魚介類(甲殻類に限る。) 0.008 0.008 その他の魚介類 0.008 0.008	鶏の肝臓	0.01	0.05			0.01	オーストラリア		
その他の家きんの腎臓 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 鶏の食用部位 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの食用部位 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 鶏の卵 0.01 0.05 0.01 オーストラリア その他の家きんの卵 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 魚介類(さけ目魚類に限る。) 0.008 0.008 0.008 魚介類(その他の魚類に限る。) 0.008 0.008 魚介類(甲殻類に限る。) 0.008 0.008 その他の魚介類 0.008 0.008									
鶏の食用部位0.010.050.01オーストラリアその他の家きんの食用部位0.010.050.01オーストラリア鶏の卵0.010.050.01オーストラリアその他の家きんの卵0.010.050.01オーストラリア魚介類(さけ目魚類に限る。) 魚介類(その他の魚類に限る。) 魚介類(貝類に限る。) 魚介類(甲殻類に限る。) 魚介類(甲殻類に限る。) その他の魚介類0.008 0.008 0.0080.008 0.008						1 =			
鶏の卵 その他の家きんの卵0.01 0.010.05 0.050.01 0.01オーストラリア 0.01魚介類(さけ目魚類に限る。) 魚介類(うなぎ目魚類に限る。) 魚介類(その他の魚類に限る。) 魚介類(貝類に限る。) 魚介類(甲殻類に限る。) 名の他の魚介類0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008	鶏の食用部位	0.01	0.05			0.01	オーストラリア		
その他の家きんの卵 0.01 0.05 0.01 オーストラリア 魚介類(さけ目魚類に限る。) 魚介類(うなぎ目魚類に限る。) 魚介類(その他の魚類に限る。) 魚介類(見類に限る。) 魚介類(甲殻類に限る。) その他の魚介類 0.008 0.008 もの他の魚介類 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008 0.008									
魚介類(さけ目魚類に限る。)0.008魚介類(うなぎ目魚類に限る。)0.008魚介類(すずき目魚類に限る。)0.008魚介類(その他の魚類に限る。)0.008魚介類(貝類に限る。)0.008魚介類(甲殼類に限る。)0.008その他の魚介類0.008									
魚介類(うなぎ目魚類に限る。)0.008魚介類(すずき目魚類に限る。)0.008魚介類(その他の魚類に限る。)0.008魚介類(貝類に限る。)0.008魚介類(甲殻類に限る。)0.008その他の魚介類0.008									
魚介類(その他の魚類に限る。)0.008魚介類(貝類に限る。)0.008魚介類(甲殻類に限る。)0.008その他の魚介類0.008	魚介類(うなぎ目魚類に限る。)		0.008						
魚介類(貝類に限る。) 0.008 魚介類(甲殻類に限る。) 0.008 その他の魚介類 0.008									
魚介類(甲殻類に限る。) 0.008 その他の魚介類 0.008									
	魚介類(甲殻類に限る。)		0.008						
けちみつ									
0.000	はちみつ		0.008						

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。 【 】で示した結果等については、海外で実施された作物残留試験成績を示した。

アゾキシストロビン推定摂取量 (単位:μg/人/day)

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	ム・μg/ 八, 高齢者 (65歳以上) TMDI	妊婦 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI
米 (玄米)	0.2	37. 0	37.8	27. 9	19. 5
小麦	0. 5	58. 4	41.7	61.7	41.2
大麦	0.3	1.8	1. 1	0. 1	0. 0
<u>ライ麦</u>	0. 3	0.0			0. 0
とうもろこし	0.05	0. 1	0.0	0. 1	0. 2
その他の穀類	0. 3	0. 1	0. 1		0. 1
大豆.	0. 5	28. 1	29. 4	22.8	16. 9
小豆類	0. 5	0. 7		0. 1	0. 3
えんどう	0. 5	0. 2	0.2		0.1
そら豆	0. 5	0. 1		0. 1	0. 1
らつかせい	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1
その他の豆類	0. 5	0. 1			0. 1
ばれいしよ	0.05	1.8	1.4	2.0	1 1
さといも類 (やつがしらを含む)	0.03	0. 3	0. 5		0. 2
かんしよ	0.03	0. 5		0. 4	0. 5
<u> </u>	0.03	0. 1		0. 0	0.0
<u> </u>	0.03	0. 0			0. 0
<u>ない</u> てんさい		9 9			1 0
だいとと類(ラゴカル)と た合む の担	0. 5	2. 0	2. 0	14.4	1. 9
だいこん類(ラディッシュを含む)の根 だいこん類(ラディッシュを含む)の葉	0. 5 50	22. 5	29. 3		9. 4 25. 0
だいこん類(ラディッシュを含む)の葉		110.0		45.0	
かぶ類の根 かぶ類の葉	0. 5	1.3	2. 1 16. 5	0.4 4.5	0. 4
かか頬の果 西洋わさび	15	7. 5			1.5
四任42さい	0. 5 3. 0	0. 1 0. 3	0. 1 0. 3	0. 1 0. 3	0.1
クレソン はくさい キャベツ					0.3
はくらい	3.0	88. 2 68. 4	95. 1	65. 7	30. 9
サキャベツ サキャベツ	3.0				
<u> 芽キャベツ</u>	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
ケール こまつな	5	0.5	0. 5 29. 5	0. 5 8. 0	0.5
<u> まつな</u> きような	<u>5</u>	21. 5 1. 5			
ミよフな チンゲンサイ 	5 5	7. 0		0. 5 5. 0	0. 5 1. 5
カリフラワー	3. 0	1. 2		0.3	0.3
<u> </u>	3. 0	13. 5			8.4
- フークーク その他のあぶらな科野菜	30				9.0
<u> </u>		63. 0	93. 0	1.0	9. 0
ごぼう サルシフィー	0.5	2. 3	2.6	0.1	0.8
	0. 5 4. 0	0. 1 0. 4	0. 1 0. 4	0. 1	0. 1 0. 4
アーティチョーク チコリ	30				
エンダイブ	30	3. 0 3. 0	I		3. 0 3. 0
<u>ニングイノ</u> しゆんぎく	30	75. 0	111. 0	57. 0	18. 0
しゅん。\ レタス (サラダ菜及びちしゃを含む)	30	183. 0			75. 0
その他のきく科野菜	50	20. 0		25. 0	5 N
<u> たいにいる人は君本</u> たまねぎ		3. 0		23. 0 3. 3	5. 0
たませさ ねぎ (リーキを含む)	0. 1 7. 5	84. 8	2. 3 101. 3	61. 5	1. 9 33. 8
<u>436 (2) 14を含む</u> にんにく	7. 5 0. 1	0.0			0. 0
12.0/12.7 12.6	<u>0. 1</u> 5	8. 0	8. 0	3. 5	3. 5
アスパラガス	2	1.8	5. 0 1. 4	0.8	0. 6
アスパラガス わけぎ	1	0. 2	0. 3		0. 1
その他のゆり科野菜	50	45. 0	90. 0		5. 0
その他のゆり科野菜 にんじん	0. 5	12. 3	11. 2		
パースニップ	0.5	0. 1	0. 1	0.1	8. 2 0. 1 3. 0
パセリ	30	3. 0	3. 0	3. 0	3 0
セロリ	30	12. 0			3. 0
<u>こ</u> みつば	5	1. 0	1. 0	0. 5	0.5
その他のせり科野菜	50	5. 0	15, 0		0. 5 5. 0
ト	1	24. 3	18. 9	24. 5	16. 9
ピーマン	3	13. 2	10. 9	5. 7	6.0
なす	2	8. 0	11. 1		1.8
<u>ま</u> その他のなす科野菜	2. 0	0.4	0.6	0. 0	0. 2
し、ハビックな 7 円 利 木	4. 0	0.4	V. U	υ. Δ	U. 4

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	妊婦 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI
きゆうり(ガーキンを含む)	1	16. 3	16. 6	10. 1	8.2
かぼちや(スカッシュを含む)	1	9. 4	11. 5	6.9	5.8
しろうり	1	0. 3	0.8	0. 1	0.1
すいか	1	0. 1	0. 1	0. 1	0.1
メロン類果実	1	0.4	0. 3	0. 1	0.3
まくわうり	1	0. 1	0. 1	0.1	0.1
その他のうり科野菜	1	0. 5	0. 7	2.3	0. 1
その他のうり科野菜 ほうれんそう	30	561. 0	651.0	522.0	303.0
オクラ	3	0. 9	0. 9	0.6	0.6
しようが	0.03	0.0	0.0		0.0
未成熟えんどう	3.0	1.8	1.8		0.6
未成熟えんどう 未成熟いんげん	3. 0	5. 7	5.4	5.4	3. 6
えだまめ	3. 0	0.3	0. 3	0.3	0. 3 485. 0
その他の野菜	50	630. 0	610. 0	480. 0	485 0
みかん	1. 0	41.6	42. 6		35. 4
なつみかんの果実全体	1.0	0. 1	42. 0 0. 1		0. 1
レモン	1. 0	0. 1	0. 1 0. 3	0. 3	0. 1
ン こン オレンジ (ネーブルオレンジを含む)	1. 0	0. 4	0. 3 0. 2		0. 2 0. 6
オレンシ、(ホーノ)とオレンンを自己) グレープフルーツ	1. 0	1. 2	0. 2 0. 8		0. 0
<u> </u>	1. 0	0. 1	0. 0		0. 1
<u> </u>	1.0	0. 1	0. 1 0. 6		0. 1
りんご			71 9	60.0	79. 4
リルニ 日本なし	2 2	70. 6 10. 2	71. 2 10. 2	60. 0 10. 6	72. 4 8. 8
西洋なし	2	0. 2	0. 2	0. 2	0. 2
びわ	0. 1	0. 2	(0. 2	
びわ す j			la casacacacacacacacacacacacacacacacacaca		0.0
\$ 6 b 11 \ 2 b 2 b 2 b 2 b 2 b 2 b 2 b 2 b 2 b 2	1. 5	0.8	0. 2	6.0	1. 1
ネクタリン マンブ (マプリュ L な <u>合</u> ts)	3	0.3	0. 3		0.3
アンズ(アプリコットを含む) スモモ(プルーンを含む)	1.5	0. 2 0. 3	0. 2 0. 3	0.2	0. 2
<u> </u>	1.5	0. 3 1. 7			0. 2
フツ おうとう(チェリーを含む)	1. 5 3	-	2.4	2. 1	0. 5 0. 3
		0.3	0.3	0.3	
いちご	3	0.9	0. 3 0. 5		1.2
ラズベリー ブラックベリー	5. 0	0. 5 0. 5			0.5
ブルーベリー	5. 0	0. 3	0. 5 0. 3	0. 5 0. 3	0. 5 0. 3
クル・ハク クランベリー	3. 0 0. 5	0. 3	0. 3 0. 1		0. 3
<u> </u>	3. 0	0. 1	0. 1 0. 3		0.1
その他のベリー粨里宝	5. 0	0.5	0.5	0.5	0. 3 0. 5
その他のベリー類果実 ぶどう	10	50 0	20 N	16.0	44.0
かき	1 1	58. 0 31. 4	38. 0 49. 6		44. 0 8. 0
かき ぶよよ	1		49. 6	41.0	
バナナ ぷぷノヤ	2.0	25. 2			22. 6
パパイヤ アボカド	2.0	0. 2	0. 2	0. 2 0. 1	0.2
ブルルト グアバ	0. 3	0. 2 0. 0	0. 2 0. 0		0.1
<u> </u>	0.3	0. 0 0. 1		0. 0 0. 1	0.0
マンゴー パッションフルーツ	<u>l</u>	0. 1 0. 1	0. 1 0. 1		0. 1 0. 1
パッションフルーツ その他の果実 べにばなの種子	<u>-</u>		(
てい他の未美	3	11. 7	5. 1	4.2	17. 7
べにはなの種子	1.0	0. 1	0. 1		0. 1
にはなるがまり 綿実 なたね ぎんなん	0.02	0.0	0. 0	0.0	0. 0 5. 0
なたね	1	8. 4	5. 3	8. 2	5.0
ぎんなん	0.02	0.0	0. 0	0.0	0.0
S 9	0.02	0.0	(0.0
ペカン	0.02	0.0		0.0	0.0
アーモンド	0.02	0.0		0.0	0.0
クルミ	0.02	0.0	0.0		0.0
その他のナッツ類	0.5	0. 1	0. 1		0.1
茶	10	30. 0	43.0		14.0
コーヒー豆	0.05	0. 1	0. 1		0.0
ホップ	20	2.0	2.0		2.0
L-222					
::::::::::::::::::::::::::::::::::::	30	3. 0	3. 0	3. 0	3. 0

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	妊婦 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI
陸棲哺乳類の肉類	0.3	17. 3	17.5	18. 2	9.9
陸棲哺乳類の乳類	0.01	1.4	1.5	1.8	2. 0
家禽の肉類	0.01	0. 2	0.2	0. 2	0. 2
家禽の卵類	0.01	0. 4	0.4	0.4	0.3
11 L		2600.4	2844. 6	2071.4	1470. 2
ADI比(%)		27. 1	29. 2	20. 7	51. 7

TMDI:理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

これまでの経緯

平成10年 4月24日 初回農薬登録

平成16年11月16日 農薬登録申請(だいこん、ピーマンに係る適用拡大申請)

平成16年11月30日 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請

平成16年12月 9日 食品安全委員会(要請事項説明)

平成17年 2月 9日 第24回食品安全委員会農薬専門調査会

平成17年11月29日 残留基準値の告示

平成18年 7月18日 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食

品健康影響評価について追加要請

平成18年 7月20日 食品安全委員会 (要請事項説明)

平成18年10月16日 第5回食品安全委員会農薬専門調査会総合評価第二部会

平成18年11月 1日 第6回食品安全委員会農薬専門調査会幹事会

平成18年11月 9日 食品安全委員会における食品健康影響評価(案)の公表

平成18年11月24日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会へ諮問

平成18年12月21日 食品安全委員会(報告)

平成18年12月21日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評

価について通知

平成19年 3月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

青木 宙 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授

井上 松久 北里大学副学長

○ 大野 泰雄 国立医薬品食品衛生研究所副所長

尾崎博東京大学大学院農学生命科学研究科教授

加藤保博財団法人残留農薬研究所理事

斎藤 貢一 星薬科大学薬品分析化学教室助教授(~3/31)

星薬科大学薬品分析化学教室准教授(4/1~)

佐々木 久美子 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長 (~3/31)

国立医薬品食品衛生研究所客員研究員(4/1~)

志賀 正和 社団法人農林水産先端技術産業振興センター調査広報部 調査役

 $(\sim 3 / 3 1)$

元独立行政法人農業技術研究機構中央農業総合研究センター虫害

防除部長(4/1~)

豊田 正武 実践女子大学生活科学部生活基礎化学研究室教授

米谷 民雄 国立医薬品食品衛生研究所食品部長

山内 明子 日本生活協同組合連合会組織推進本部 本部長

山添 康 東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野教授

吉池 信男 独立行政法人国立健康・栄養研究所研究企画評価主幹 鰐渕 英機 大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○:部会長)